

# 防災に関する県民意識調査報告書

令和4年11月

富 山 県



## <目次>

I. 調査概要.....	1
II. 回答者の属性.....	2
III. 調査結果.....	4
1. 災害対策に関する意識について.....	4
2. 防災情報（自然災害全般）に関する意識について.....	14
3. 災害時の避難に関する意識について.....	18
4. 自主防災組織に関する意識について.....	26
5. 共助の取組みに関する意識について.....	30
6. 自由意見について.....	36
IV. 結果の数表.....	49
V. 使用した調査票.....	67

### ■調査報告書の見方

- (1) 結果は百分比で表示し、百分比は少数点第2位を四捨五入している。  
したがって、百分比の合計が100%にならない場合がある。
- (2) 図表・数表中の「N」は、回答者数を示しており、百分比の基数である。
- (3) 図表・数表中の「SA」は、選択肢の中から1つだけを選ぶ設問を表しており、「MA」は複数の項目を選択する設問を表し、選択できる項目数を数字で示している。  
例えば、「MA:3」という場合は、選択肢の中から3つまで選ぶことができる設問を表し、特に数字が示されていない場合は、選択肢の中からいくつでも選択できる設問を表している。
- (4) 「MA」の百分比の合計は100%を超える。



# I. 調査概要

## 1. 調査の目的

昨今の大規模災害では、自助、共助、公助が互いに連携することで災害対策がうまく機能するとされている。

そのため、これらの取組みを推進するにあたり、県民の防災に関する意識調査を実施し、今後の施策の参考資料とする。

## 2. 調査項目

- (1) 災害対策に関する意識について
- (2) 防災情報（自然災害全般）に関する意識について
- (3) 災害時の避難に関する意識について
- (4) 自主防災組織に関する意識について
- (5) 共助の取組みに関する意識について

## 3. 調査の方法

- (1) 調査地域 富山県全域
- (2) 調査対象 満 18 歳以上の男女
- (3) 標 本 数 3,000 人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳より層化 2 段無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送法（回収は、郵便返送及び WEB での回答を併用）

## 4. 調査時期

令和 4 年 7 月 21 日～8 月 10 日

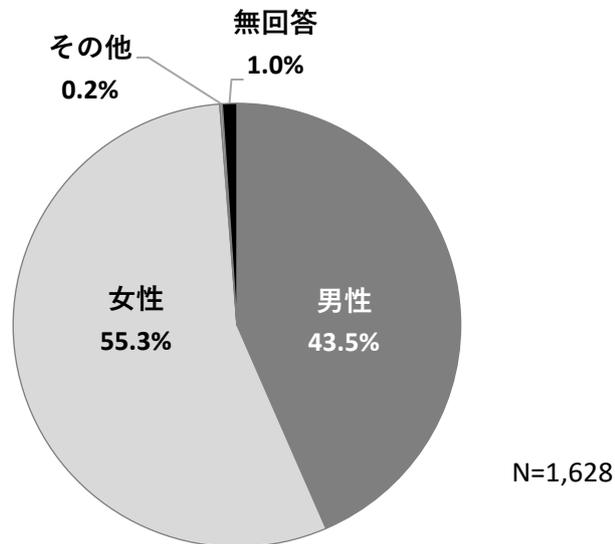
## 5. アンケート回収結果

回収数 1,628 人（回収率 54.3%）

## Ⅱ. 回答者の属性

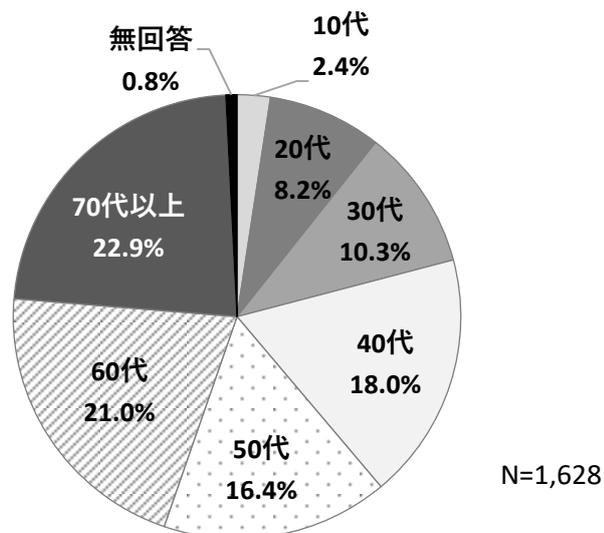
問1 性別 あなたの性別をお答えください。

回答者の性別は、男性が43.5%、女性が55.3%となっている。



問2 年齢 あなたの年齢は令和4年7月1日時点でおいくつですか。

回答者の年齢は、「70代以上」が22.9%と最も高く、次いで「60代」が21.0%となっており、60代以上が全体の43.9%を占めている。

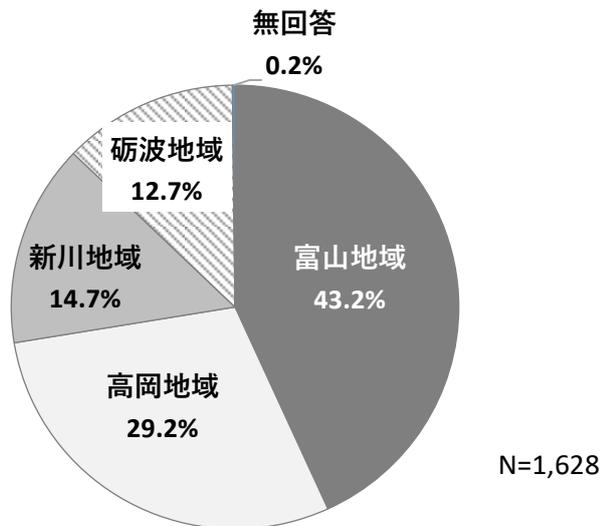


問3 住所 あなたのお住まいは次の中のどれにあたりますか。

回答者の居住地域は、「富山地域」が43.2%、「高岡地域」が29.2%、「新川地域」が14.7%、「砺波地域」が12.7%となっている。

内訳をみると、「富山市」が38.9%と最も高く、次いで「高岡市」が16.8%、「射水市」が7.9%となっており、この3市で63.6%を占めている。

■居住地域



■居住地域【内訳】

地域	市町村	人	%
富山地域	富山市	633	38.9
	舟橋村	4	0.2
	上市町	33	2.0
	立山町	33	2.0
高岡地域	高岡市	274	16.8
	射水市	129	7.9
	氷見市	73	4.5
新川地域	魚津市	63	3.9
	滑川市	50	3.1
	黒部市	65	4.0
	入善町	38	2.3
砺波地域	朝日町	24	1.5
	砺波市	70	4.3
	南砺市	88	5.4
	小矢部市	48	2.9
	無回答	3	0.2
	合計	1,628	100.0

### Ⅲ. 調査結果

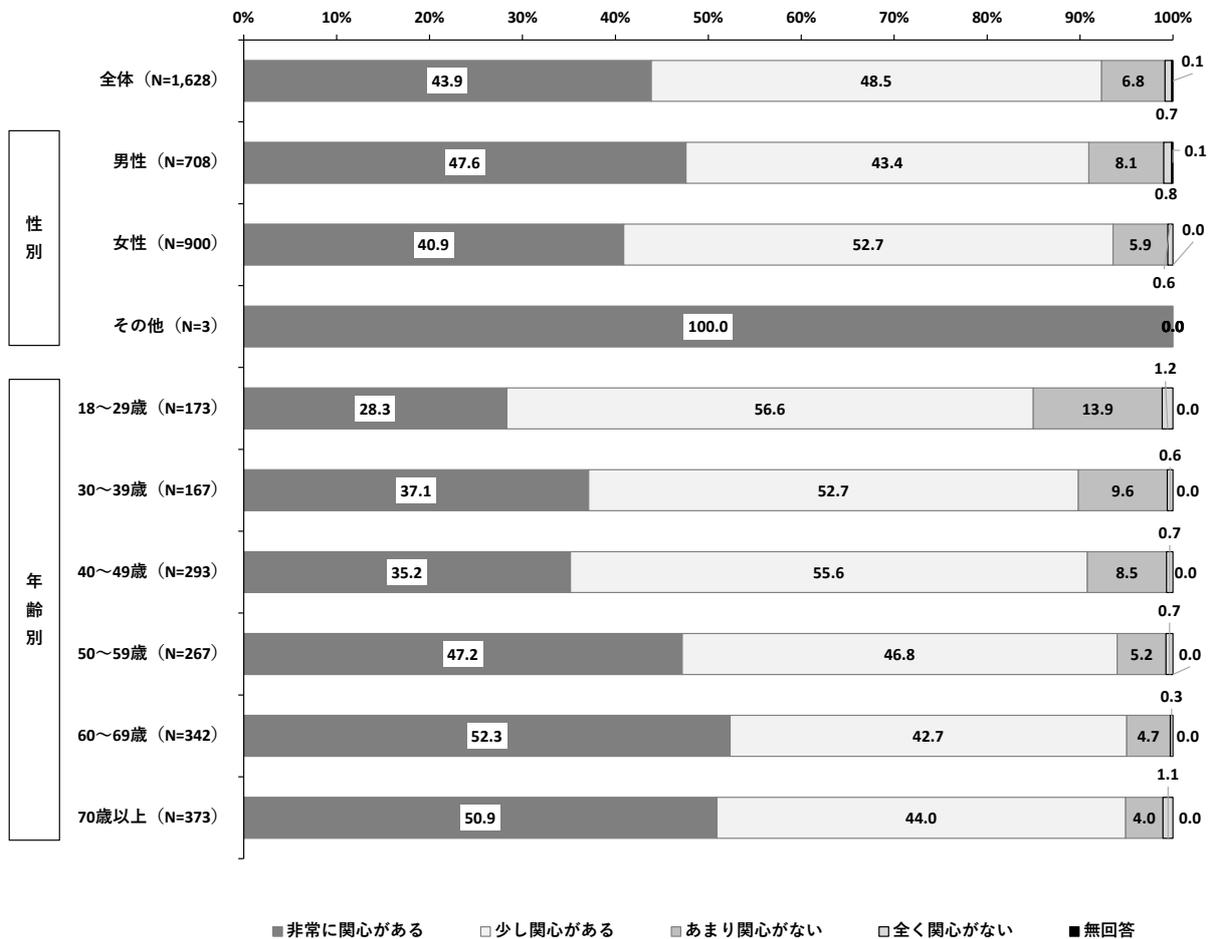
#### 1. 災害対策に関する意識について

問4 あなたは、地震、豪雨、大雪などの大規模災害の発生に関心がありますか。

大規模災害の発生に関心があるかという問いに対して、「少し関心がある」が48.5%と最も高く、次いで「非常に関心がある」が43.9%となっている。「非常に関心がある」と「少し関心がある」を合わせて92.4%の人が関心を示しており、大規模災害に対する関心の高さがうかがえる。

性別にみると、男性では「非常に関心がある」が47.6%と、女性よりも6.7ポイント高くなっている。

年齢別にみると、年齢が高くなるほど、「非常に関心がある」の割合が高くなる傾向にあり、60歳以上では50%を超えている。



(%)

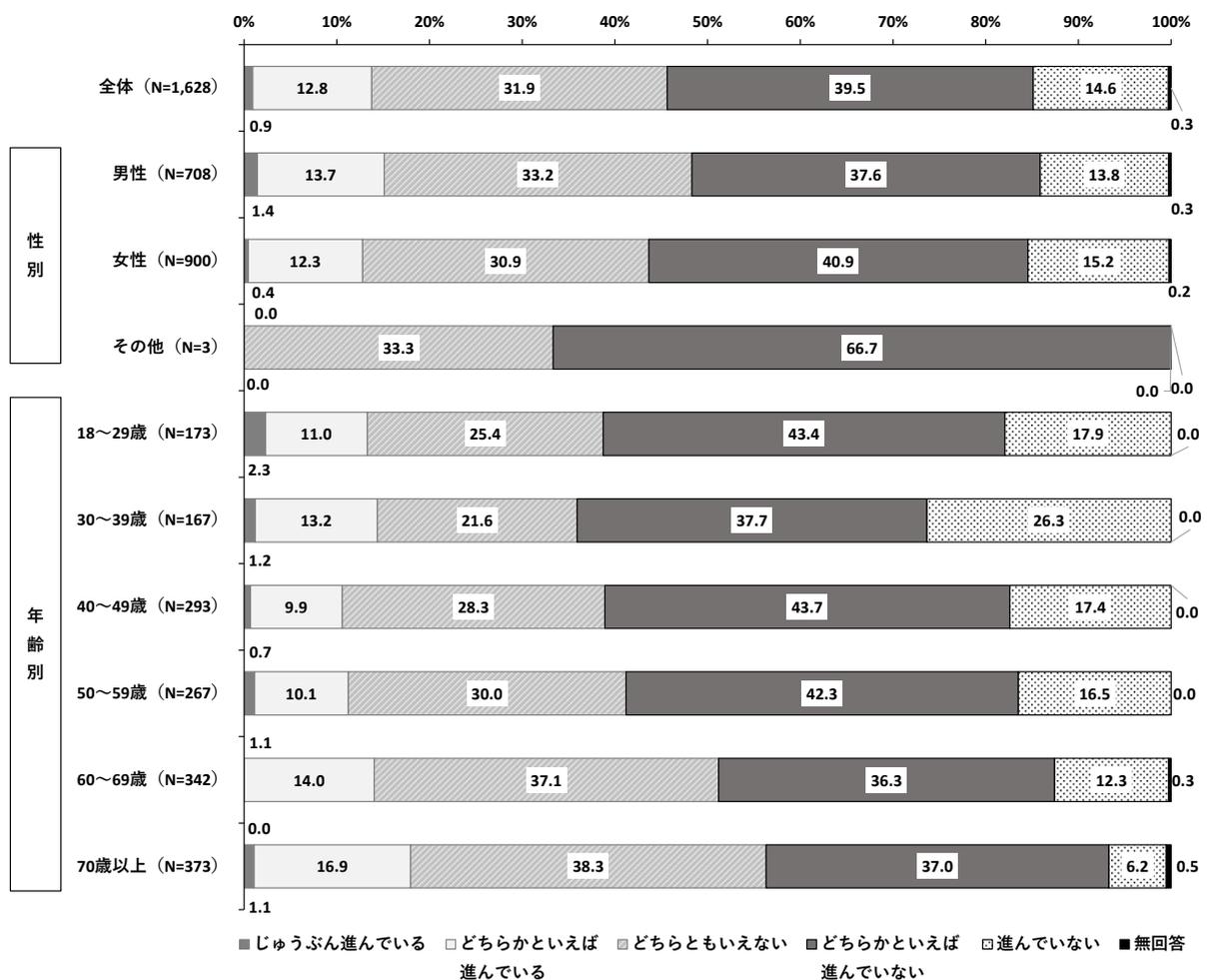
		合計	問4.大規模災害の発生への関心				
			非常に 関心 がある	少し 関心 がある	あ ま り 関 心 が な い	全 く 関 心 が な い	無 回 答
全体		1,628	43.9	48.5	6.8	0.7	0.1
性別	男性	708	47.6	43.4	8.1	0.8	0.1
	女性	900	40.9	52.7	5.9	0.6	0.0
	その他	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	17	35.3	47.1	5.9	5.9	5.9
年齢別	18～29歳	173	28.3	56.6	13.9	1.2	0.0
	30～39歳	167	37.1	52.7	9.6	0.6	0.0
	40～49歳	293	35.2	55.6	8.5	0.7	0.0
	50～59歳	267	47.2	46.8	5.2	0.7	0.0
	60～69歳	342	52.3	42.7	4.7	0.3	0.0
	70歳以上	373	50.9	44.0	4.0	1.1	0.0
	無回答	13	38.5	38.5	7.7	0.0	15.4

問5 あなたご自身の防災対策は進んでいると思いますか。

自身の防災対策については、「どちらかといえば進んでいない」が39.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が31.9%となっている。『進んでいない（「進んでいない」＋「どちらかといえば進んでいない」）』は54.1%と半数を超えている。一方、『進んでいる（「じゅうぶん進んでいる」＋「どちらかといえば進んでいる」）』は13.7%に過ぎない。

性別にみると、男女ともに『進んでいない』が5割を超えている。

年齢別にみると、『進んでいない』は49歳以下で6割を超えており、「30～39歳」では64.0%となっている。一方、『進んでいる』が最も高いのは「70歳以上」で18.0%となっている。



(%)

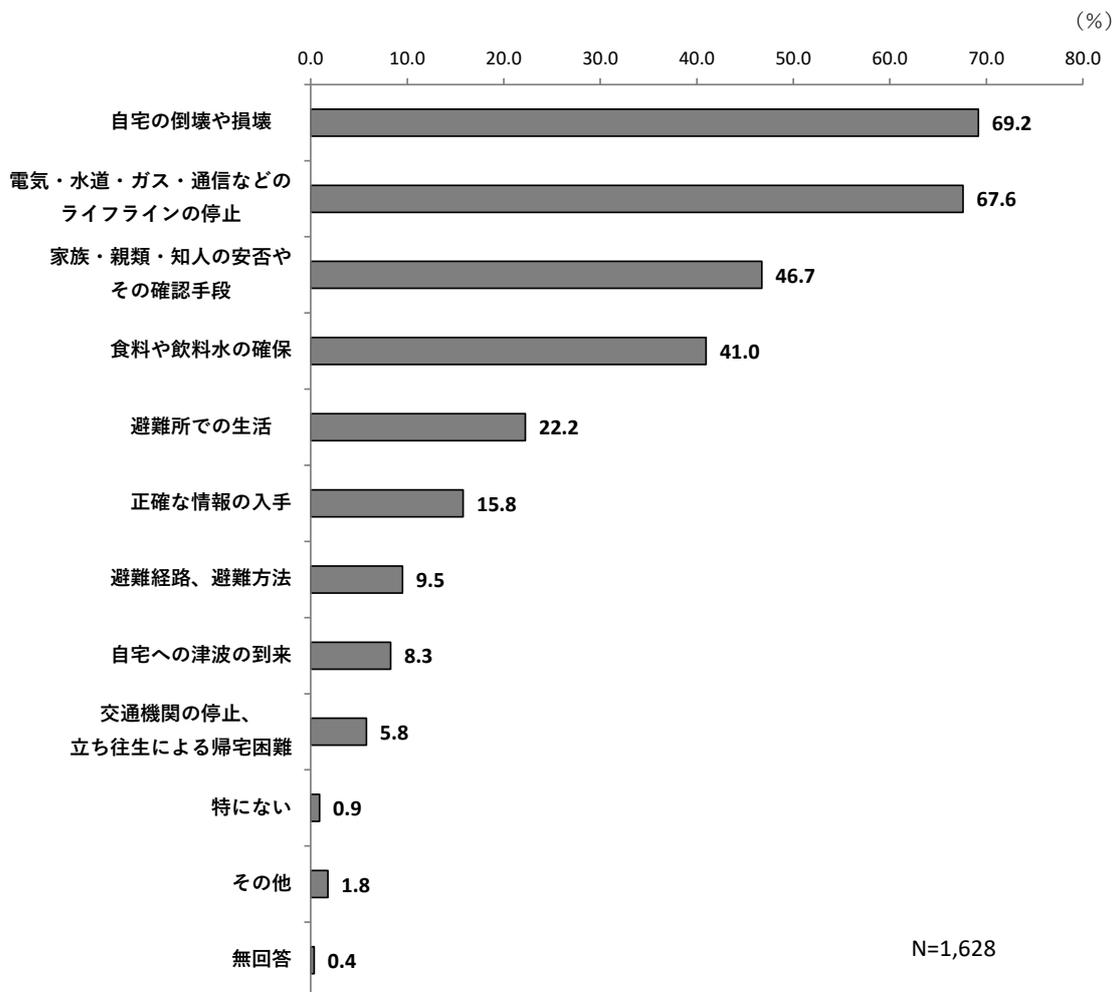
		合計	問5.自身の防災対策					無回答
			じゅうぶん進んでいる	どちらかといえは	どちらともいえは	進んでいない	進んでいない	
全体		1,628	0.9	12.8	31.9	39.5	14.6	0.3
性別	男性	708	1.4	13.7	33.2	37.6	13.8	0.3
	女性	900	0.4	12.3	30.9	40.9	15.2	0.2
	その他	3	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
	無回答	17	5.9	5.9	29.4	41.2	11.8	5.9
年齢別	18～29歳	173	2.3	11.0	25.4	43.4	17.9	0.0
	30～39歳	167	1.2	13.2	21.6	37.7	26.3	0.0
	40～49歳	293	0.7	9.9	28.3	43.7	17.4	0.0
	50～59歳	267	1.1	10.1	30.0	42.3	16.5	0.0
	60～69歳	342	0.0	14.0	37.1	36.3	12.3	0.3
	70歳以上	373	1.1	16.9	38.3	37.0	6.2	0.5
	無回答	13	0.0	7.7	46.2	15.4	15.4	15.4

問6 地震や豪雨などによる大規模災害が発生した場合、特に不安や危険に思うことは何ですか。(〇は3つまで)

大規模災害が発生した場合、特に不安や危険に思うこととしては、「自宅の倒壊や損壊」が69.2%と最も高く、次いで「電気・水道・ガス・通信などのライフラインの停止」(67.6%)、「家族・親類・知人の安否やその確認手段」(46.7%)、「食料や飲料水の確保」(41.0%)の順となっている。

性別にみると、男女ともに「自宅の倒壊や損壊」と「電気・水道・ガス・通信などのライフラインの停止」がそれぞれ6割を超えており、これらに特に不安を感じていることがうかがえる。

年齢別にみると、50～59歳では「自宅の倒壊や損壊」が76.4%と高い割合を示している。一方、60歳以上では「電気・水道・ガス・通信などのライフラインの停止」が最も高く、7割を超えている。30～39歳では「家族・親類・知人の安否やその確認手段」が61.1%と、他の年代よりも高い割合を示している。



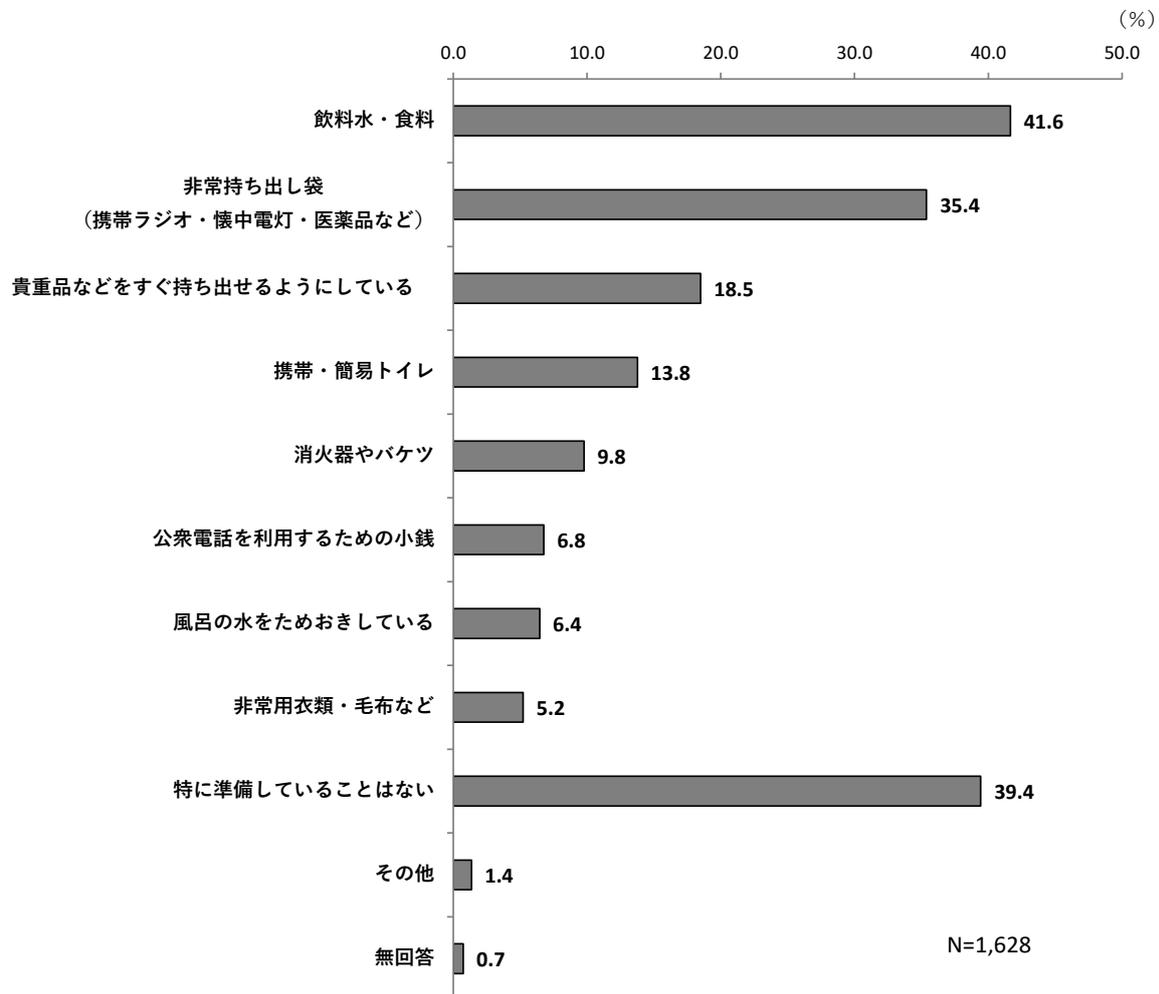
		合計	問6.大規模災害発生時の不安など											
			自宅の倒壊や損壊	電気・水道・ガス・通信などの停止	家族・親類・知人の確認手段	食料や飲料水の確保	避難所での生活	正確な情報の入手	避難経路、避難方法	自宅への津波の到来	交通機関の停止、立ち往生による帰宅困難	特にない	その他	無回答
全体		1,628	69.2	67.6	46.7	41.0	22.2	15.8	9.5	8.3	5.8	0.9	1.8	0.4
性別	男性	708	69.8	66.8	43.6	45.1	18.9	16.2	7.9	7.6	6.6	1.6	1.7	0.3
	女性	900	68.4	68.3	49.1	37.9	24.8	15.4	11.0	8.9	5.1	0.4	1.9	0.3
	その他	3	66.7	66.7	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	無回答	17	82.4	58.8	52.9	29.4	29.4	11.8	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	5.9
年齢別	18～29歳	173	59.5	60.7	52.6	42.8	27.2	7.5	12.1	12.1	5.2	2.3	1.7	0.0
	30～39歳	167	59.9	61.1	61.1	50.3	22.2	9.0	10.2	9.0	9.6	0.6	2.4	0.0
	40～49歳	293	69.6	64.2	51.5	39.6	19.8	12.6	7.8	10.6	7.5	0.7	3.8	0.0
	50～59歳	267	76.4	69.7	49.1	40.8	19.5	15.4	8.2	7.1	7.5	0.0	1.5	0.0
	60～69歳	342	69.9	71.1	46.5	41.2	18.7	19.0	10.2	6.1	5.0	0.3	1.5	0.6
	70歳以上	373	71.8	72.1	32.4	37.8	26.8	22.5	9.9	7.2	2.4	1.9	0.5	0.5
	無回答	13	61.5	53.8	46.2	15.4	30.8	15.4	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	15.4

問7 あなたのお宅では、地震や豪雨などによる大規模災害が発生した場合に備えて、次の対策のうち日頃から準備していることはありますか。(〇はいくつでも)

大規模災害に備えた対策としては、「飲料水・食料」が41.6%と最も高く、次いで「特に準備していることはない」が39.4%、「非常持ち出し袋(携帯ラジオ・懐中電灯・医薬品など)」が35.4%となっている。

性別にみると、対策に大きな差はみられず、「特に準備していることはない」も40%前後を示している。

年齢別にみると、準備していることとして18~69歳においては「飲料水・食料」が、70歳以上においては「非常持ち出し袋(携帯ラジオ・懐中電灯・医薬品など)」が最も高い。



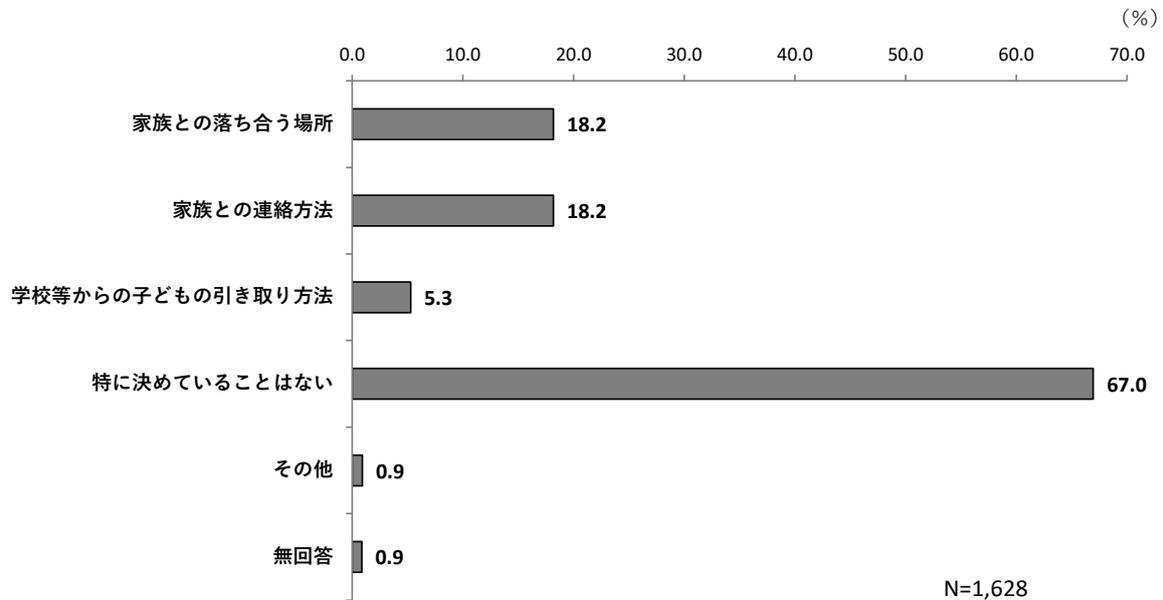
		合計	問7.災害対策（準備しているもの）について										
			飲料水・食料	懐中電灯・医薬品など	非常持ち出し袋（携帯ラジオ・携帯・簡易トイレ	風呂の水をためおきしている	貴重品などをすぐ持ち出せるようにしている	消火器やバケツ	非常用衣類・毛布など	公衆電話を利用するための小銭	特に準備していることはない	その他	無回答
全体		1,628	41.6	35.4	13.8	6.4	18.5	9.8	5.2	6.8	39.4	1.4	0.7
性別	男性	708	40.5	37.0	11.3	6.1	18.8	10.7	5.6	6.1	40.3	1.0	1.1
	女性	900	42.2	33.9	15.7	6.9	18.2	9.1	5.0	7.3	39.1	1.7	0.3
	その他	3	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	17	47.1	35.3	17.6	0.0	23.5	0.0	0.0	5.9	29.4	0.0	5.9
年齢別	18～29歳	173	39.9	30.6	15.0	3.5	12.1	4.6	6.4	11.0	42.2	1.2	0.0
	30～39歳	167	42.5	32.3	15.0	3.0	15.6	5.4	4.2	4.8	39.5	1.8	0.6
	40～49歳	293	37.9	27.6	14.0	5.1	15.0	3.8	5.5	7.5	43.3	2.0	0.7
	50～59歳	267	45.3	31.8	15.7	6.4	17.2	12.4	4.5	5.6	38.2	2.2	0.7
	60～69歳	342	42.4	37.4	13.7	8.8	17.3	13.7	3.8	5.6	39.2	0.3	0.3
	70歳以上	373	41.6	45.8	11.3	8.6	27.3	13.7	7.0	7.0	36.7	1.1	1.1
	無回答	13	46.2	30.8	7.7	0.0	23.1	0.0	0.0	7.7	23.1	0.0	15.4

問8 地震や豪雨などの大規模災害が発生した場合に備えて、家族との連絡などについて次の対策のうち日頃から決めていることはありますか。(〇はいくつでも)

大規模災害時の家族との連絡方法などについては、「特に決めていることはない」が67.0%と最も高く、次いで「家族との落ち合う場所」と「家族との連絡方法」が18.2%となっており、何も決めていない人が圧倒的に多いことがわかる。

性別にみると、男性では「特に決めていることはない」(69.1%)が女性よりも3.8ポイント上回っている。

年齢別にみると、18～29歳と50～59歳において「特に決めていることはない」が7割を超えている。70歳以上では「家族との連絡方法」が26.0%と他の年代よりも高い割合を示している。また、30～49歳の子どもがいる年代では、「学校等からの子どもの引き取り方法」が15%を超えており、他の年代よりも比較的高い。



(%)

		合計	問8.災害対策（家族との連絡）について					
			家族との落ち合う場所	家族との連絡方法	引き取り方法	学校等からの子どもの	特に決めていることはない	その他
全体		1,628	18.2	18.2	5.3	67.0	0.9	0.9
性別	男性	708	17.1	19.2	3.4	69.1	0.7	1.0
	女性	900	19.0	17.4	6.9	65.3	1.1	0.7
	その他	3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
	無回答	17	23.5	11.8	0.0	64.7	0.0	5.9
年齢別	18～29歳	173	12.1	17.3	1.2	73.4	0.6	0.0
	30～39歳	167	19.2	12.0	15.0	64.1	0.6	0.0
	40～49歳	293	19.8	9.6	15.4	65.5	0.3	1.0
	50～59歳	267	18.7	16.5	0.4	71.5	0.7	0.4
	60～69歳	342	19.6	21.9	2.3	66.1	1.2	0.3
	70歳以上	373	17.4	26.0	1.3	64.6	1.6	1.9
	無回答	13	23.1	15.4	0.0	46.2	0.0	15.4

## 2. 防災情報（自然災害全般）に関する意識について

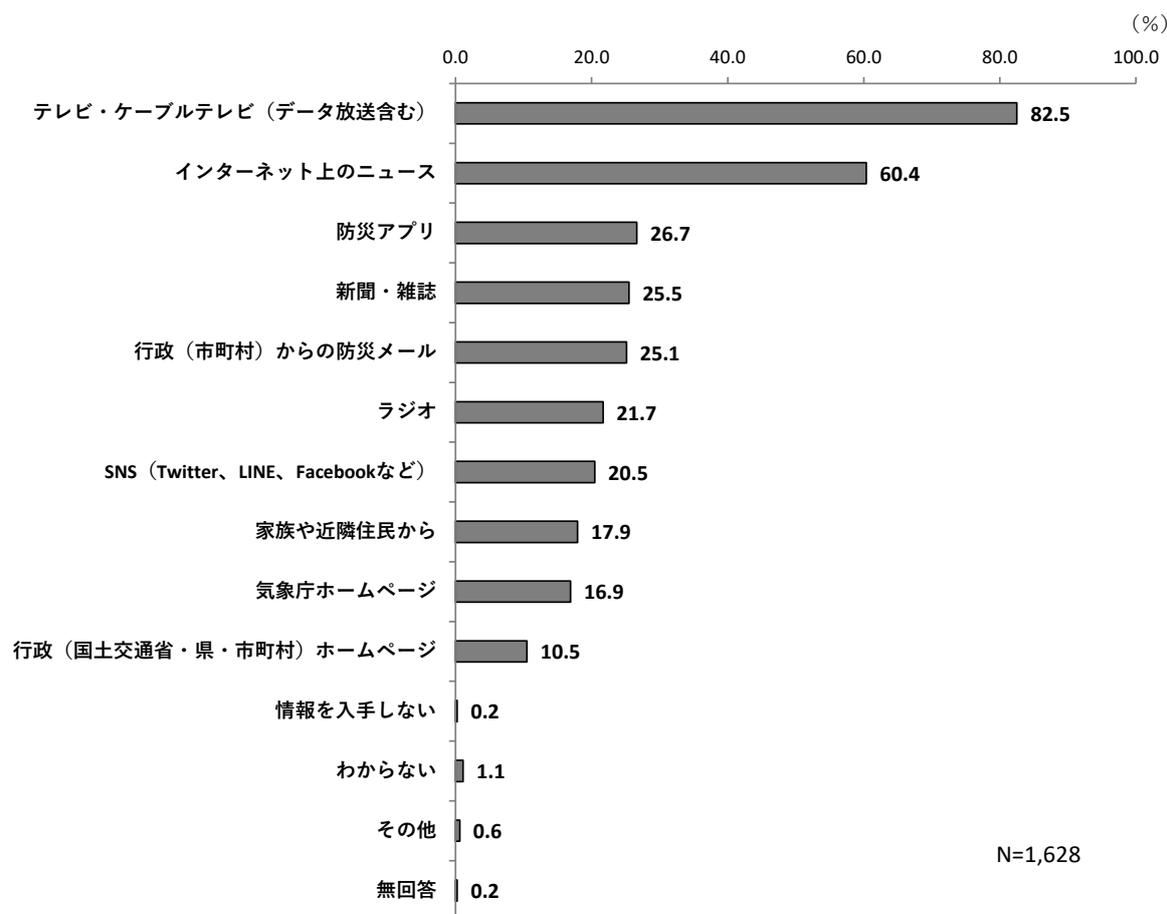
問9 あなたは豪雨などの時に雨や河川の情報をどのようにして入手しますか。

(○はいくつでも)

災害時の雨や河川の情報入手方法としては、「テレビ・ケーブルテレビ（データ放送含む）」が82.5%と最も高く、次いで「インターネット上のニュース」が60.4%となっており、この2つが突出している。

性別にみると、女性では「テレビ・ケーブルテレビ（データ放送含む）」が85.4%と男性よりも5.9ポイント上回っている。

年齢別にみると、「テレビ・ケーブルテレビ（データ放送含む）」は年齢が高くなるほど割合が高くなる傾向にあり、60歳以上では9割近くとなっている。また、「ラジオ」も年齢が高くなるほど割合が高くなる傾向にあり、70歳以上では36.5%を示している。一方、「インターネット上のニュース」は18～59歳で7割以上となっているが、60歳以上では割合が下がり、70歳以上になると28.2%と3割を下回っている。また、「SNS（Twitter、LINE、Facebookなど）」は年齢が低くなるほど割合が高くなる傾向にあり、18～29歳では4割を超えている。



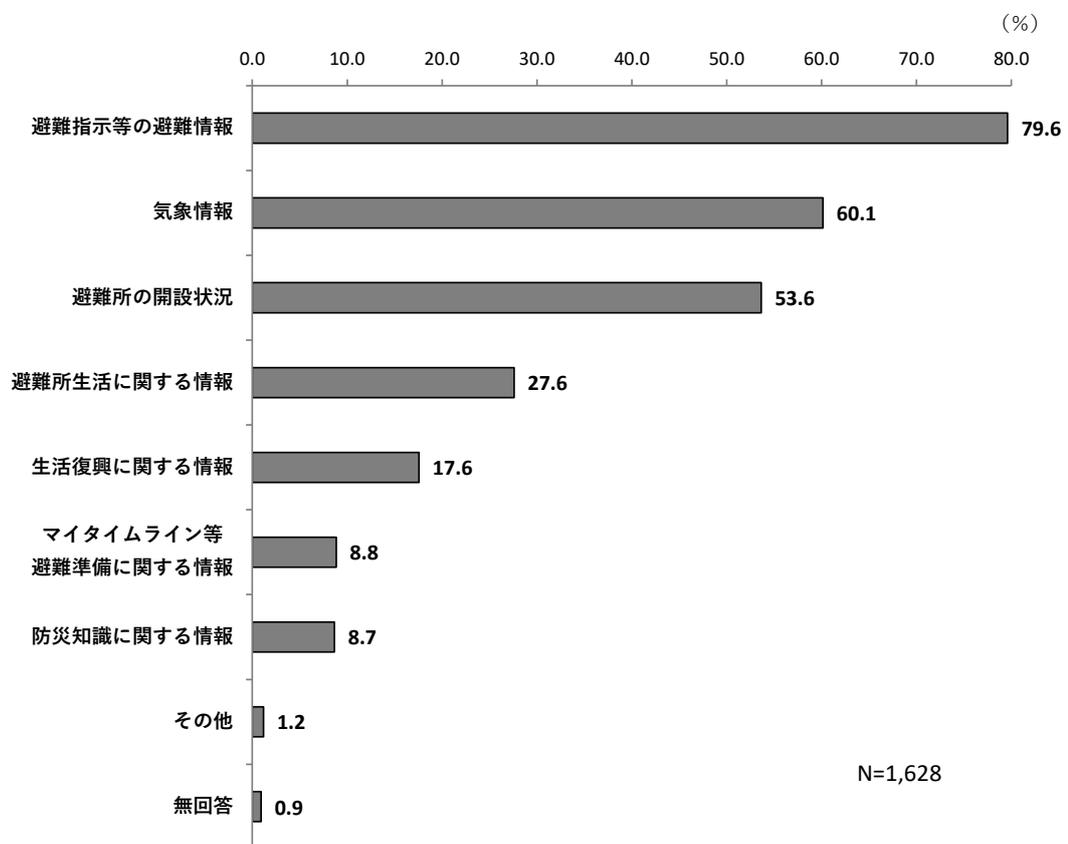
		合計	問9.災害情報の入手について													
			テレビ・ケーブルテレビ (データ放送含む)	インターネット上のニュース	ラジオ	防災アプリ	行政(市町村)からの防災メール	F a c e b o o k など	S N S (T w i t t e r、L I N E、	新聞・雑誌	家族や近隣住民から	ホームページ	行政(国土交通省・県・市町村)	気象庁ホームページ	情報を入力しない	わからない
全体		1,628	82.5	60.4	21.7	26.7	25.1	20.5	25.5	17.9	10.5	16.9	0.2	1.1	0.6	0.2
性別	男性	708	79.5	59.2	25.4	28.4	24.0	17.9	25.0	14.4	12.3	19.5	0.1	1.0	0.4	0.4
	女性	900	85.4	61.2	19.1	25.4	26.2	22.2	26.3	21.1	9.0	14.7	0.2	1.2	0.8	0.1
	その他	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	17	58.8	70.6	5.9	23.5	17.6	23.5	5.9	0.0	5.9	17.6	5.9	0.0	0.0	0.0
年齢別	18~29歳	173	69.4	75.7	4.0	17.9	8.7	44.5	10.4	23.1	6.9	15.0	0.6	0.6	1.7	0.0
	30~39歳	167	76.0	78.4	9.0	22.2	16.2	34.1	7.8	14.4	14.4	15.0	0.6	0.6	1.2	0.0
	40~49歳	293	78.8	76.5	17.4	30.7	26.3	25.6	10.9	10.2	11.6	18.1	0.3	1.4	0.0	0.0
	50~59歳	267	81.3	70.0	18.0	38.6	31.1	21.0	25.5	15.4	14.2	22.1	0.4	0.7	0.4	0.0
	60~69歳	342	89.5	57.6	28.1	31.0	29.5	12.0	37.1	17.5	11.1	21.9	0.0	0.9	0.6	0.0
	70歳以上	373	89.5	28.2	36.5	17.4	27.6	7.0	41.6	26.0	6.4	9.4	0.0	1.9	0.5	0.8
	無回答	13	61.5	61.5	0.0	15.4	23.1	7.7	15.4	0.0	7.7	15.4	0.0	0.0	0.0	7.7

問 10 自治体からの防災・災害時の情報発信について、特にどのような内容を期待しますか。  
(○は3つまで)

自治体からの情報発信について期待する内容としては、「避難指示等の避難情報」が 79.6%と最も高く、次いで「気象情報」が 60.1%、「避難所の開設状況」が 53.6%の順となっており、この3つが特に高くなっている。

性別にみると、女性では「避難指示等の避難情報」が 82.1%と男性よりも 5.8 ポイント上回っている。

年齢別にみると、全ての年齢において「避難指示等の避難情報」が7割を超えており、中でも40～69歳においては8割を超えている。



(%)

		合計	問10.自治体からの情報発信について								
			気象情報	避難指示等の避難情報	避難所の開設状況	避難所生活に関する情報	生活復興に関する情報	避難準備に マイタイムライン等	防災知識に関する情報	その他	無回答
全体		1,628	60.1	79.6	53.6	27.6	17.6	8.8	8.7	1.2	0.9
性別	男性	708	60.3	76.3	53.5	26.0	17.5	6.6	9.3	0.7	1.1
	女性	900	60.2	82.1	53.6	29.0	17.6	10.6	8.3	1.4	0.8
	その他	3	66.7	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	17	47.1	82.4	64.7	23.5	23.5	11.8	0.0	5.9	0.0
年齢別	18～29歳	173	61.3	72.3	52.0	32.4	12.7	6.9	8.1	1.2	1.7
	30～39歳	167	55.7	77.2	56.3	29.9	22.8	9.6	12.6	0.6	0.6
	40～49歳	293	57.0	85.3	54.9	24.2	17.7	7.2	7.8	0.3	0.3
	50～59歳	267	61.0	84.3	53.9	27.7	21.7	7.9	6.0	1.5	0.7
	60～69歳	342	61.1	82.7	54.4	27.8	17.8	12.6	7.6	1.8	0.3
	70歳以上	373	62.7	74.0	51.5	26.8	14.2	8.0	10.5	1.1	1.6
	無回答	13	53.8	61.5	46.2	23.1	15.4	7.7	15.4	7.7	7.7

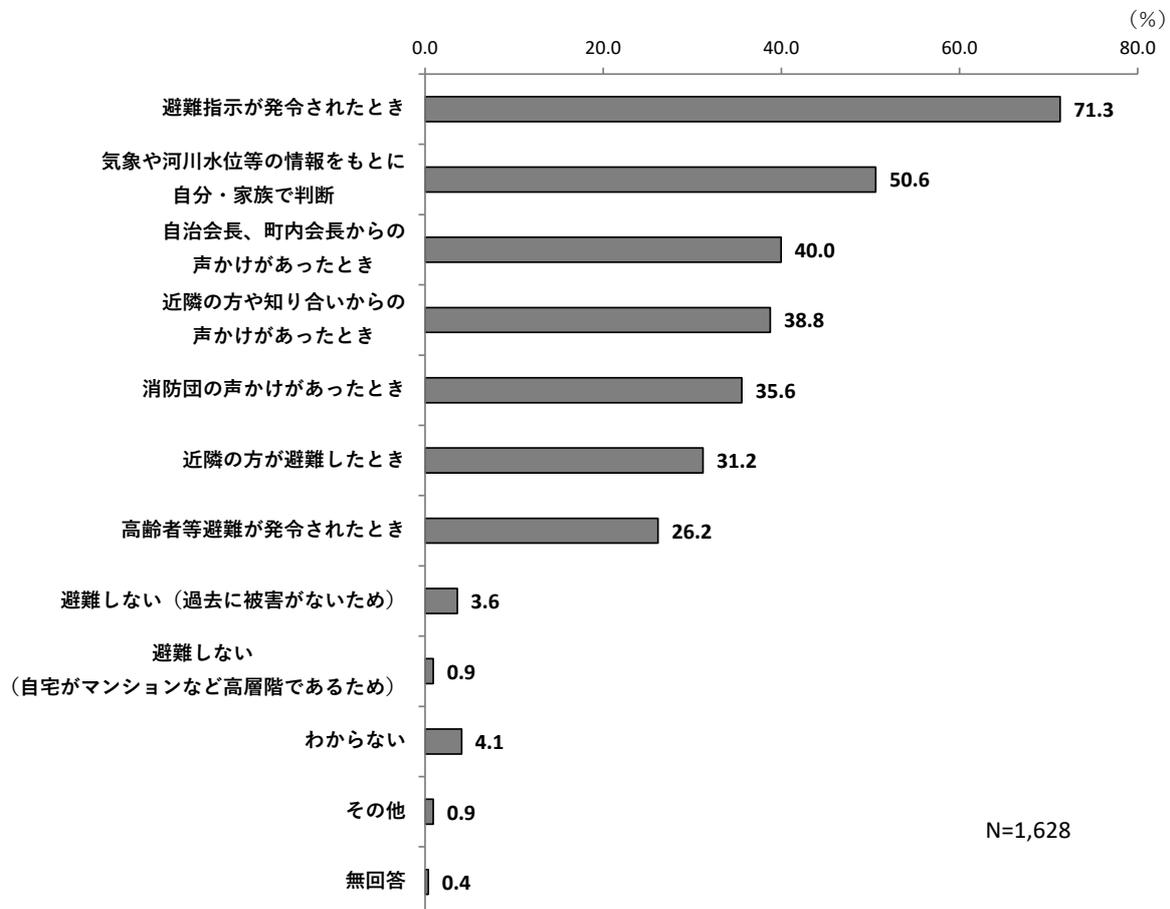
### 3. 災害時の避難に関する意識について

問 11 あなたは水害の恐れがある時にどのような状況になったら避難しますか。  
(〇はいくつでも)

水害時の避難のタイミングとしては、「避難指示が発令されたとき」が 71.3%と最も高く、次いで「気象や河川水位等の情報をもとに自分・家族で判断」が 50.6%、「自治会長、町内会長からの声かけがあったとき」が 40.0%の順となっている。

性別にみると、男女ともに割合の順位に大きな差異はないものの、女性では「自治会長、町内会長からの声かけがあったとき」、「近隣の方や知り合いからの声かけがあったとき」、「消防団の声かけがあったとき」、「近隣の方が避難したとき」が男性よりも 3 ポイント以上上回っており、特に、「近隣の方が避難したとき」は男性よりも 10.9 ポイント上回っている。このことから、女性は誰かからの声かけや周囲の人の行動が避難するタイミングの判断材料の一つになっていることがわかる。

年齢別にみると、全ての年齢において「避難指示が発令されたとき」が最も高くなっている。70 歳以上では、「高齢者等避難が発令されたとき」が 51.7%と高い割合を示している。また、「自治会長、町内会長からの声かけがあったとき」では、年齢が高くなるほど割合が高くなる傾向にあり、50 歳以上では 4 割を超えている。



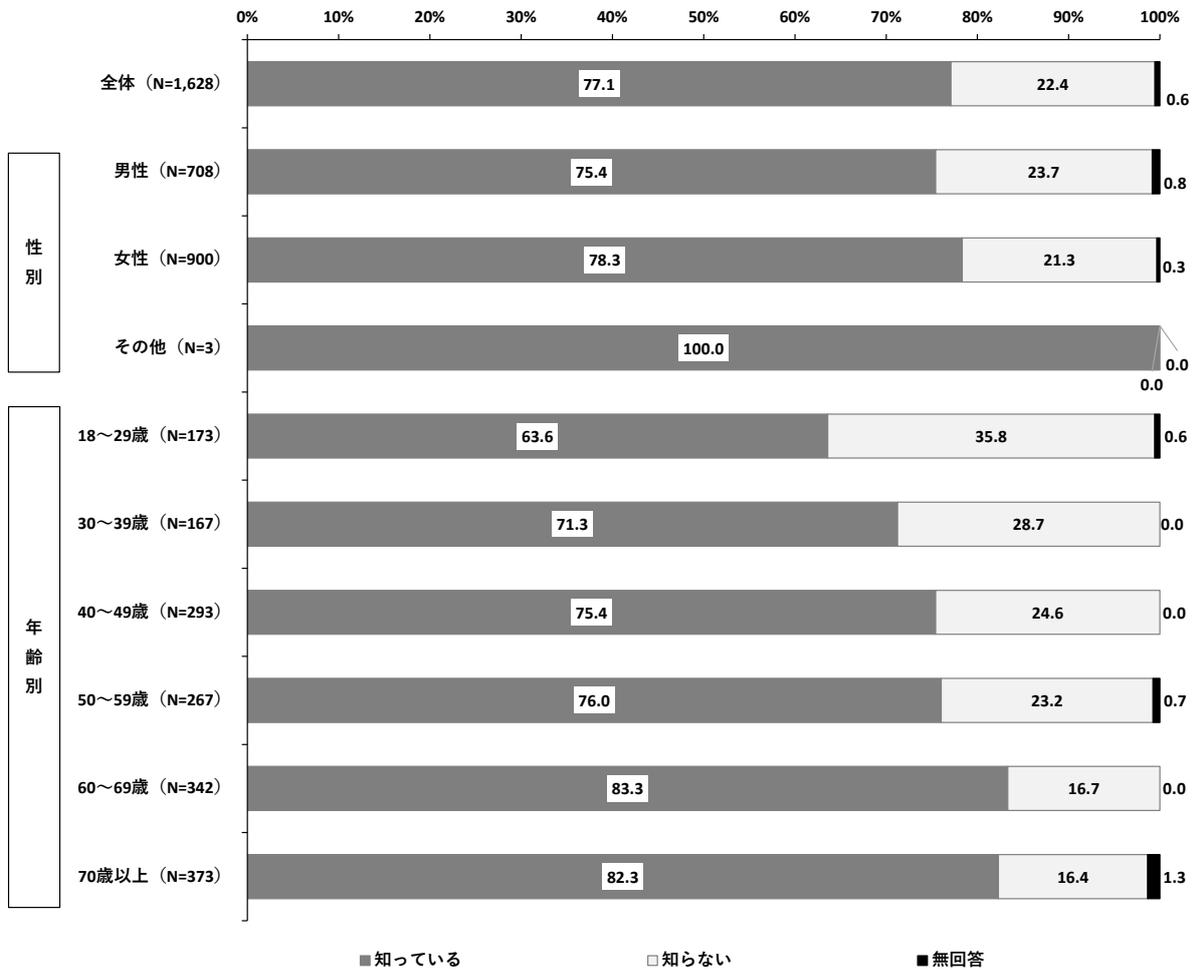
		合計	問11.水害時、避難のタイミングについて											
			避難指示が発令されたとき	高齢者等避難が発令されたとき	気象や河川水位等の情報をもとに自分・家族で判断	近隣の方が避難したとき	自治会長、町内会長からの声かけがあったとき	近隣の方や知り合いからの声かけがあったとき	消防団の声かけがあったとき	避難しない (自宅がマンションなど高層階であるため)	避難しない (過去に被害がないため)	わからない	その他	無回答
全体		1,628	71.3	26.2	50.6	31.2	40.0	38.8	35.6	0.9	3.6	4.1	0.9	0.4
性別	男性	708	71.3	24.9	52.0	25.3	37.7	35.9	33.8	0.7	4.8	3.0	1.0	0.6
	女性	900	71.9	27.4	49.9	36.2	42.3	41.6	37.3	1.1	2.6	4.7	0.9	0.2
	その他	3	66.7	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	無回答	17	41.2	11.8	29.4	17.6	11.8	17.6	17.6	0.0	5.9	23.5	0.0	0.0
年齢別	18～29歳	173	76.9	11.0	45.1	31.8	26.0	36.4	32.9	0.0	2.9	5.2	0.6	0.0
	30～39歳	167	75.4	8.4	50.3	37.1	29.3	36.5	35.9	0.6	2.4	4.2	1.2	0.0
	40～49歳	293	74.7	14.0	50.5	33.1	36.9	38.9	36.5	1.0	1.4	6.8	1.0	0.7
	50～59歳	267	75.3	22.1	56.2	34.1	41.2	43.1	39.0	1.5	3.4	3.0	0.4	0.0
	60～69歳	342	72.2	28.9	59.6	31.0	46.5	41.5	40.4	0.3	2.9	2.6	0.6	0.0
	70歳以上	373	62.2	51.7	41.8	25.7	48.3	35.9	30.0	1.6	7.2	2.4	1.6	0.8
	無回答	13	23.1	7.7	30.8	7.7	0.0	15.4	7.7	0.0	0.0	38.5	0.0	7.7

問 12 大規模災害などに備えて、市町村ではあらかじめ避難場所を指定しています。あなたは、最寄りの指定された避難場所を知っていますか。

避難場所の周知については、「知っている」が77.1%、「知らない」が22.4%となっている。

性別にみると、「知っている」では男性よりも女性の方が2.9ポイント上回っている。

年齢別にみると、年齢が高くなるほど「知っている」の割合が高くなる傾向にあり、60歳以上では8割を超えている。一方、年齢が低くなるほど「知らない」が高くなる傾向にあり、特に18～29歳では8割を超えている。一方、年齢が低くなるほど「知らない」が高くなる傾向にあり、特に18～29歳では35.8%が「知らない」となっている。



(%)

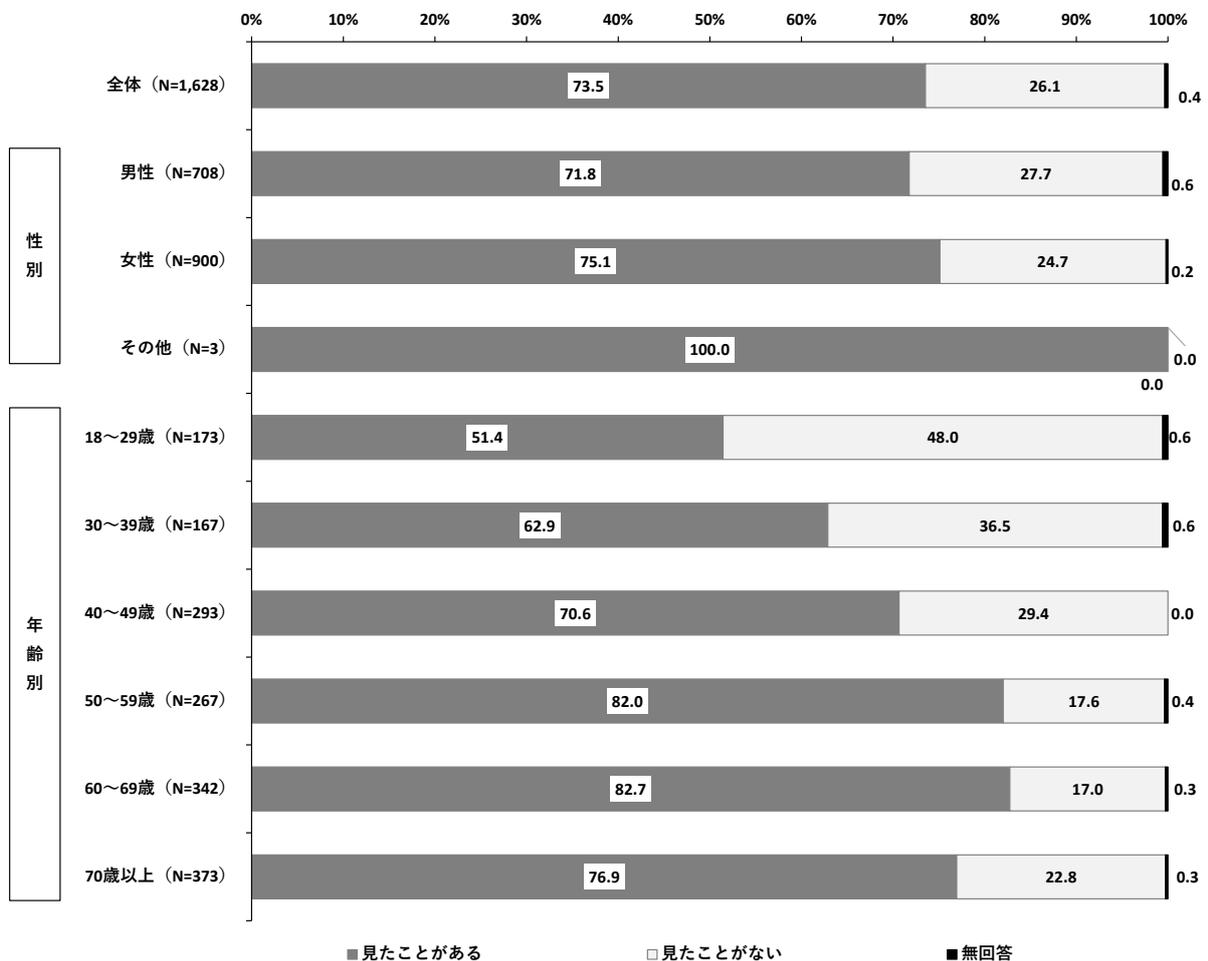
		合計	問12.避難場所の周知		
			知っている	知らない	無回答
全体		1,628	77.1	22.4	0.6
性別	男性	708	75.4	23.7	0.8
	女性	900	78.3	21.3	0.3
	その他	3	100.0	0.0	0.0
	無回答	17	76.5	23.5	0.0
年齢別	18～29歳	173	63.6	35.8	0.6
	30～39歳	167	71.3	28.7	0.0
	40～49歳	293	75.4	24.6	0.0
	50～59歳	267	76.0	23.2	0.7
	60～69歳	342	83.3	16.7	0.0
	70歳以上	373	82.3	16.4	1.3
	無回答	13	76.9	15.4	7.7

問 13 あなたは自宅のある地域のハザードマップ（※）（洪水、土砂災害等）を見たことがありますか。  
 ※自然災害による被害を予測し、その被害を地図化したもの

ハザードマップの周知については、「見たことがある」が73.5%、「見たことがない」が26.1%となっている。

性別にみると、「見たことがある」では男性よりも女性の方が3.3ポイント上回っている。

年齢別にみると、年齢が高くなるほど「見たことがある」の割合が高くなる傾向にあり、50～69歳では8割を超えている。一方、年齢が低くなるほど「見たことがない」が高くなる傾向にあり、特に18～29歳では「見たことがない」が5割近くを占めており、周知が進んでいないことがわかる。



(%)

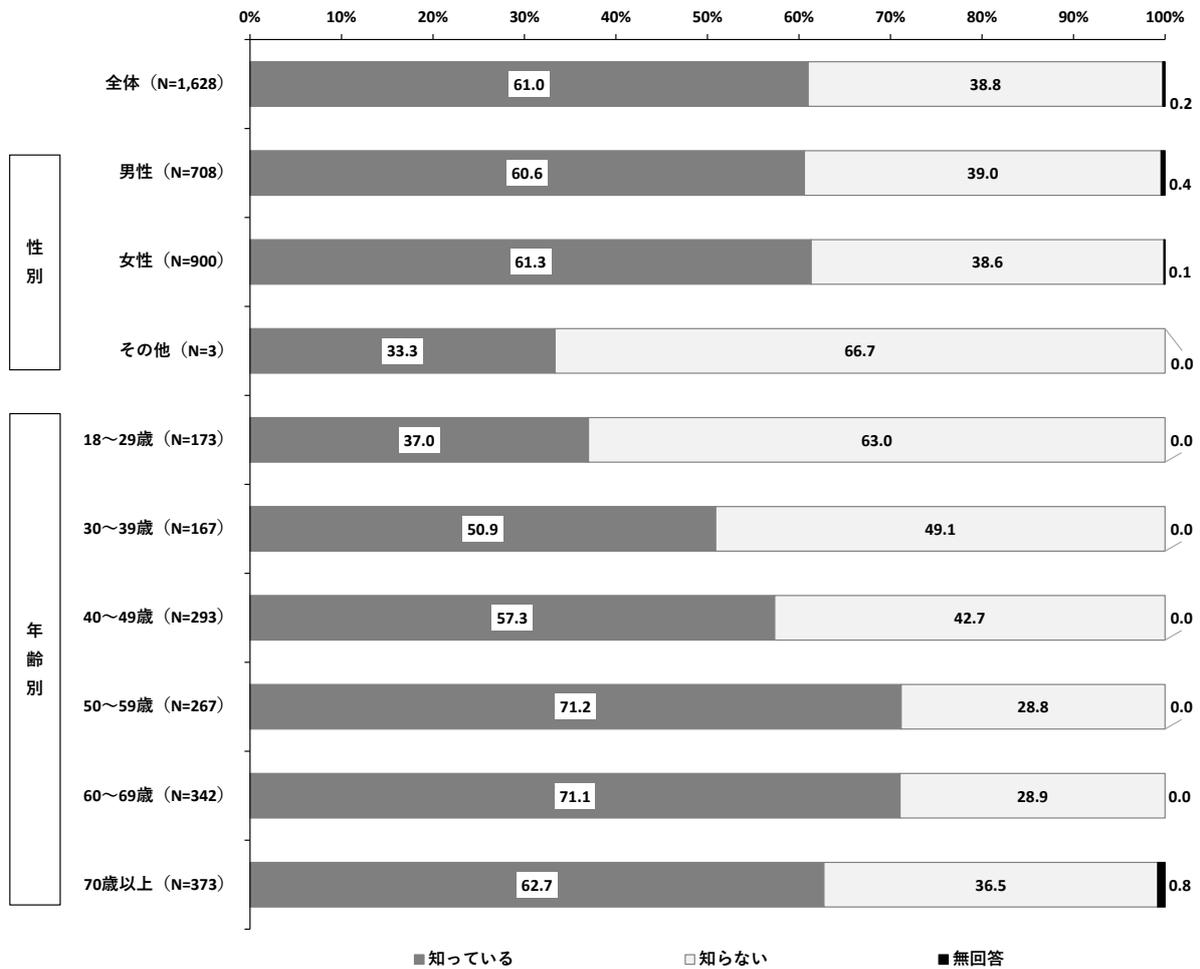
		合計	問13.ハザードマップの周知		
			見たことがある	見たことがない	無回答
全体		1,628	73.5	26.1	0.4
性別	男性	708	71.8	27.7	0.6
	女性	900	75.1	24.7	0.2
	その他	3	100.0	0.0	0.0
	無回答	17	58.8	41.2	0.0
年齢別	18～29歳	173	51.4	48.0	0.6
	30～39歳	167	62.9	36.5	0.6
	40～49歳	293	70.6	29.4	0.0
	50～59歳	267	82.0	17.6	0.4
	60～69歳	342	82.7	17.0	0.3
	70歳以上	373	76.9	22.8	0.3
	無回答	13	53.8	38.5	7.7

問 14 あなたの自宅が浸水区域、土砂災害警戒区域の中にあるか否かを知っていますか。

浸水区域、土砂災害警戒区域の周知については、「知っている」が61.0%、「知らない」が38.8%となっている。

性別にみると、男女の大きな差はみられない。

年齢別にみると、年齢が高くなるほど「知っている」の割合が高くなる傾向にあり、50～69歳では7割を超えている。一方、年齢が低くなるほど「知らない」が高くなる傾向にあり、特に18～29歳では「知らない」が6割を超え、周知が進んでいないことがわかる。



(%)

		合計	問14.浸水区域、 土砂災害警戒区域の周知		
			知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
全体		1,628	61.0	38.8	0.2
性 別	男性	708	60.6	39.0	0.4
	女性	900	61.3	38.6	0.1
	その他	3	33.3	66.7	0.0
	無回答	17	64.7	35.3	0.0
年 齢 別	18～29歳	173	37.0	63.0	0.0
	30～39歳	167	50.9	49.1	0.0
	40～49歳	293	57.3	42.7	0.0
	50～59歳	267	71.2	28.8	0.0
	60～69歳	342	71.1	28.9	0.0
	70歳以上	373	62.7	36.5	0.8
	無回答	13	69.2	23.1	7.7

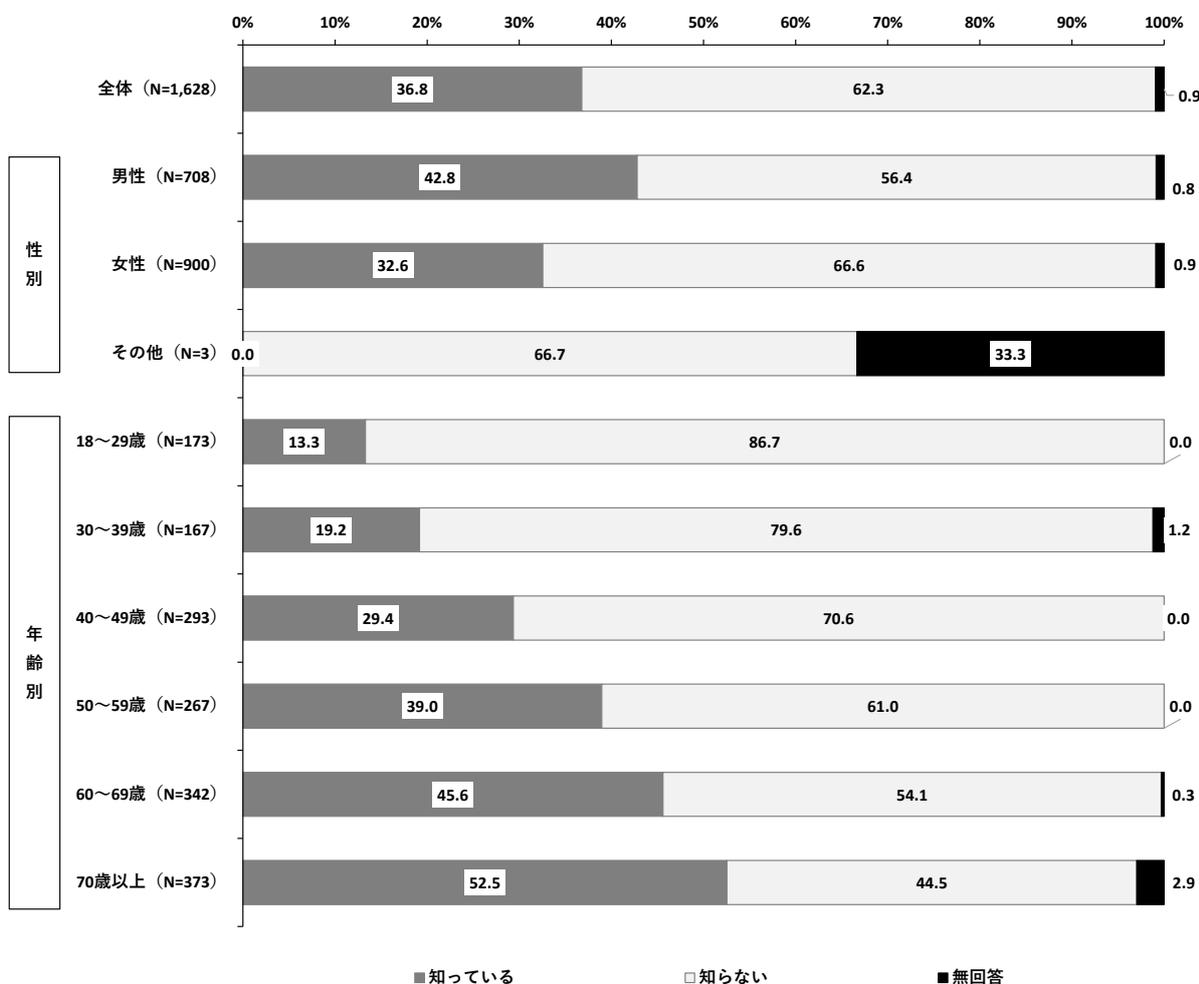
#### 4. 自主防災組織に関する意識について

問 15 あなたは地元の自主防災組織（※）を知っていますか。  
 ※町内会や自治体が母体となって、地域住民が自主的に連携して、防災活動を行う任意の団体

自主防災組織の周知については、「知っている」が36.8%、「知らない」が62.3%となっており、「知らない」の方が大きく上回っている。

性別にみると、「知らない」では男性よりも女性の方が10.2ポイント上回っており、女性の方が周知が進んでいないことがわかる。

年齢別にみると、年齢が高くなるほど「知っている」の割合が高くなる傾向にあり、70歳以上では5割を超えている。一方、年齢が低くなるほど「知らない」が高く、特に18～29歳では86.7%の人が組織の存在を知らないことがわかった。



(%)

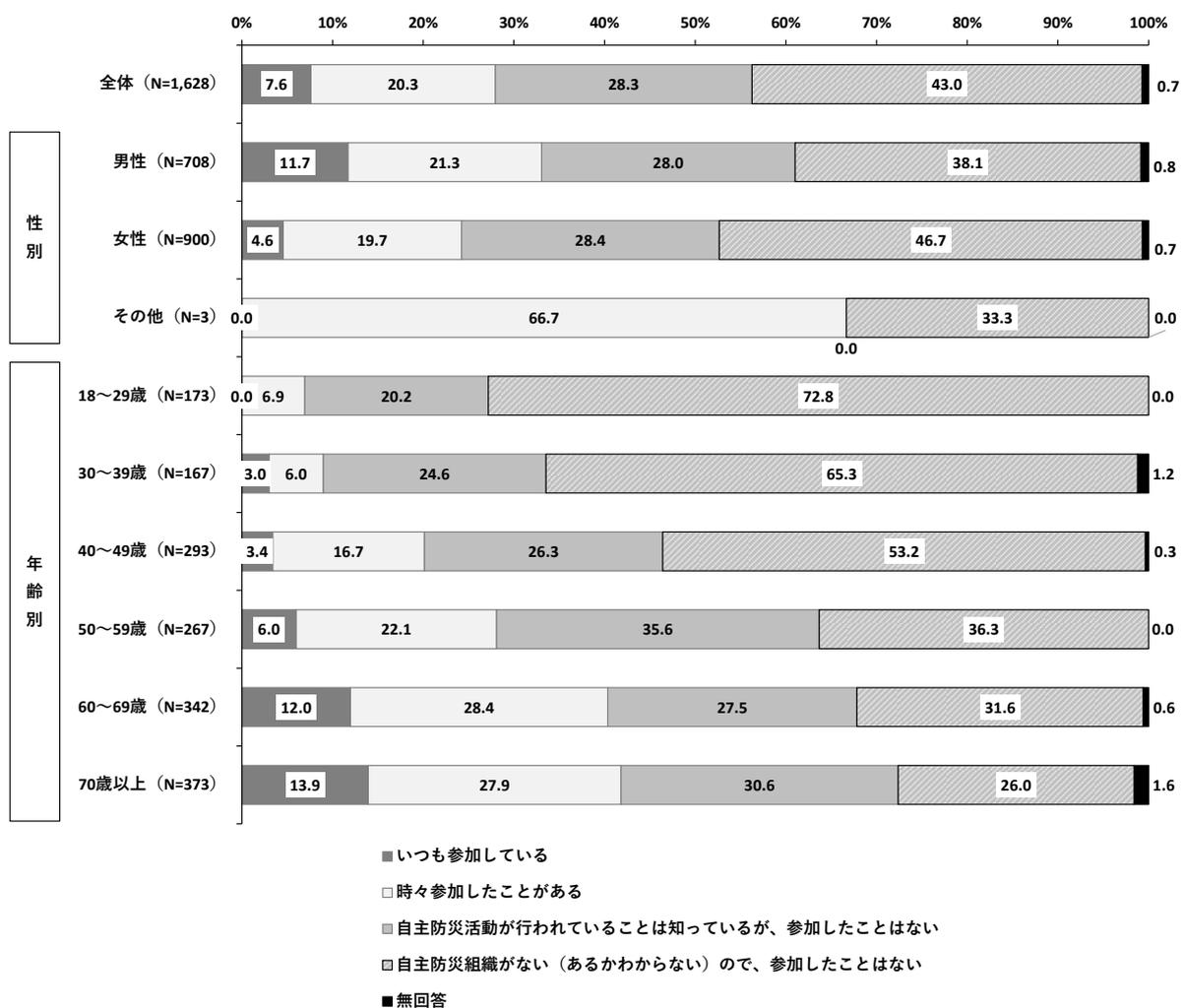
		合計	問15.自主防災組織の周知		
			知っている	知らない	無回答
全体		1,628	36.8	62.3	0.9
性別	男性	708	42.8	56.4	0.8
	女性	900	32.6	66.6	0.9
	その他	3	0.0	66.7	33.3
	無回答	17	17.6	82.4	0.0
年齢別	18～29歳	173	13.3	86.7	0.0
	30～39歳	167	19.2	79.6	1.2
	40～49歳	293	29.4	70.6	0.0
	50～59歳	267	39.0	61.0	0.0
	60～69歳	342	45.6	54.1	0.3
	70歳以上	373	52.5	44.5	2.9
	無回答	13	15.4	76.9	7.7

問 16 町内会や自治会、自主防災組織（消防団を除く）などにおいても住民の自主的な防災訓練や防災活動（防災機材の点検など）が行われています。あなたは、こうした自主防災活動に参加したことがありますか。

自主防災活動への参加については、「自主防災組織がない（あるかわからない）ので、参加したことはない」が 43.0%と最も高く、次いで「自主防災活動が行われていることは知っているが、参加したことはない」が 28.3%となっている。「いつも参加している」は 7.6%にしか過ぎず、「時々参加したことがある」の 20.3%を合わせても 27.9%の人しか自主防災活動に参加していないことがわかる。

性別にみると、「自主防災組織がない（あるかわからない）ので、参加したことはない」では男性よりも女性の方が 8.6 ポイント上回っている。一方、『参加したことがある（「いつも参加している」+「時々参加したことがある」）』は男性が 33.0%と女性よりも 8.7 ポイント上回っている。

年齢別にみると、「自主防災組織がない（あるかわからない）ので、参加したことはない」では年齢が低くなるほど割合が高く、特に 18～29 歳では 72.8%の人が参加経験がないことがわかった。



(%)

		合計	問16.自主防災活動への参加について				無回答
			いつも参加している	時々参加したことがある	加したことは知らない	自主防災活動が行われていない	
全体		1,628	7.6	20.3	28.3	43.0	0.7
性別	男性	708	11.7	21.3	28.0	38.1	0.8
	女性	900	4.6	19.7	28.4	46.7	0.7
	その他	3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0
	無回答	17	0.0	5.9	41.2	52.9	0.0
年齢別	18～29歳	173	0.0	6.9	20.2	72.8	0.0
	30～39歳	167	3.0	6.0	24.6	65.3	1.2
	40～49歳	293	3.4	16.7	26.3	53.2	0.3
	50～59歳	267	6.0	22.1	35.6	36.3	0.0
	60～69歳	342	12.0	28.4	27.5	31.6	0.6
	70歳以上	373	13.9	27.9	30.6	26.0	1.6
	無回答	13	0.0	0.0	38.5	53.8	7.7

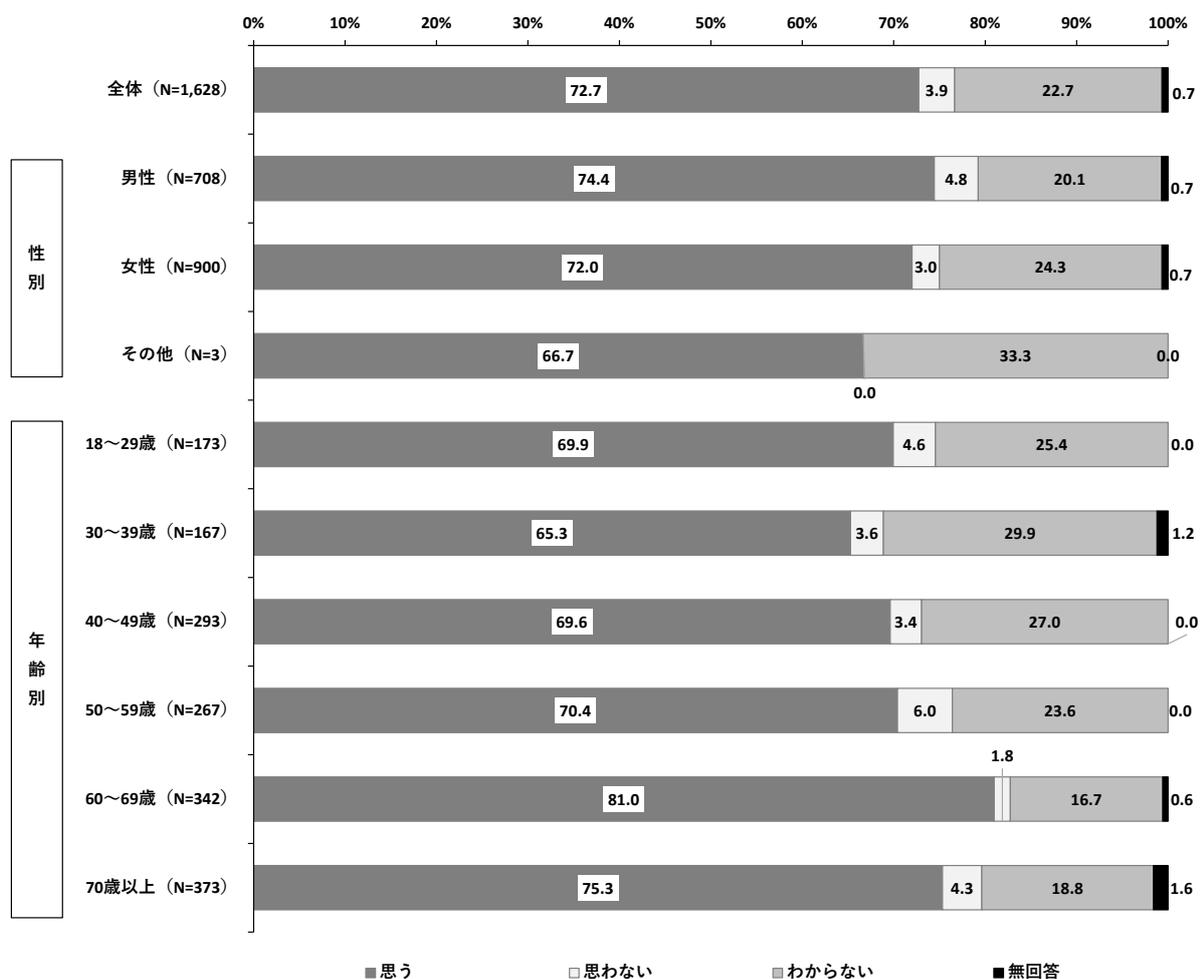
## 5. 共助の取組みに関する意識について

問 17 あなたは地域住民相互の助け合いを推進する取組みが、防災や減災につながると思いますか。

地域住民相互の助け合いを推進する取組みが、防災や減災につながるかという問いに対して、「思う」が72.7%を占めており、「思わない」は3.9%に過ぎない。

性別にみると、男女間で大きな差はみられない。

年齢別にみると、60～69歳では「思う」が8割を超えている。



(%)

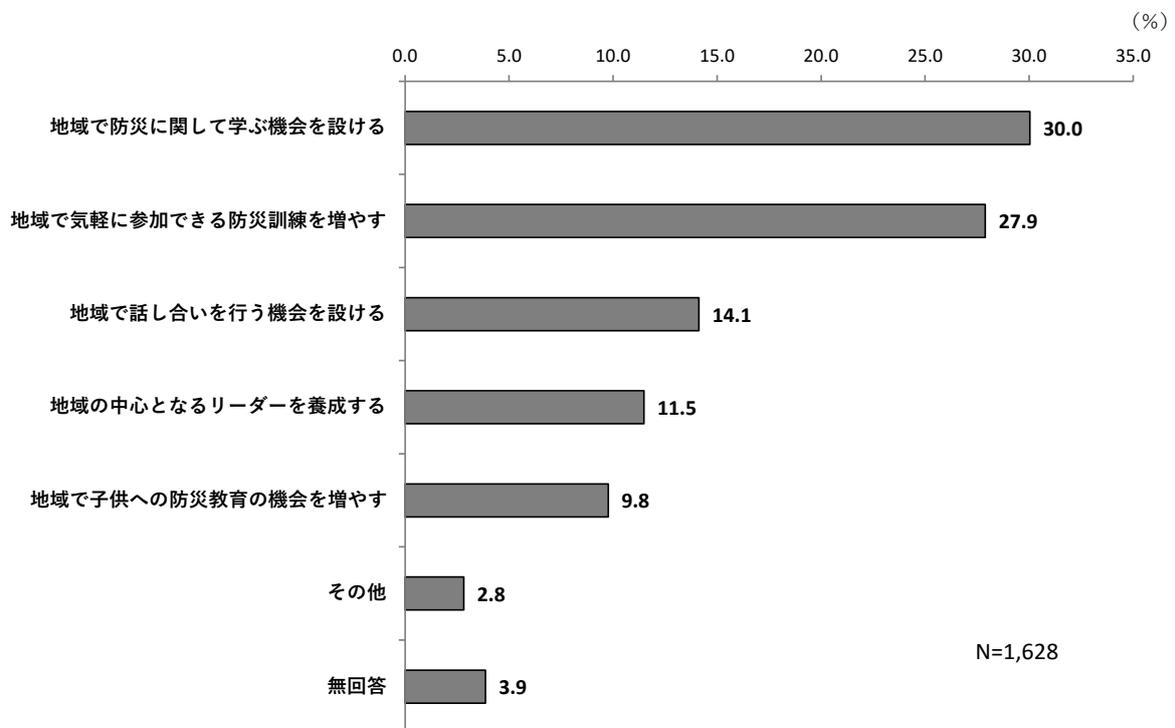
		合計	問17.地域住民相互の取り組みについて			
			思う	思わない	わからない	無回答
全体		1,628	72.7	3.9	22.7	0.7
性別	男性	708	74.4	4.8	20.1	0.7
	女性	900	72.0	3.0	24.3	0.7
	その他	3	66.7	0.0	33.3	0.0
	無回答	17	41.2	17.6	41.2	0.0
年齢別	18～29歳	173	69.9	4.6	25.4	0.0
	30～39歳	167	65.3	3.6	29.9	1.2
	40～49歳	293	69.6	3.4	27.0	0.0
	50～59歳	267	70.4	6.0	23.6	0.0
	60～69歳	342	81.0	1.8	16.7	0.6
	70歳以上	373	75.3	4.3	18.8	1.6
	無回答	13	30.8	15.4	46.2	7.7

問 18 災害時における地域住民相互の助け合いを推進する取組みとして最も有効だと思うものを選んでください。(〇は1つまで)

地域住民相互の助け合いを推進する取組みとして最も有効だと思うものとしては、「地域で防災に関して学ぶ機会を設ける」が30.0%と最も高く、次いで「地域で気軽に参加できる防災訓練を増やす」が27.9%、「地域で話し合いを行う機会を設ける」が14.1%の順となっている。

性別にみると、「地域で話し合いを行う機会を設ける」では男性の方がやや割合が高く、「地域の中心となるリーダーを養成する」では女性の方がやや割合が高い。

年齢別にみると、「地域で防災に関して学ぶ機会を設ける」では年齢が高くなるほど割合が高く、50歳以上で3割を超えている。「地域で気軽に参加できる防災訓練を増やす」では、18～39歳において3割を超えている。



(%)

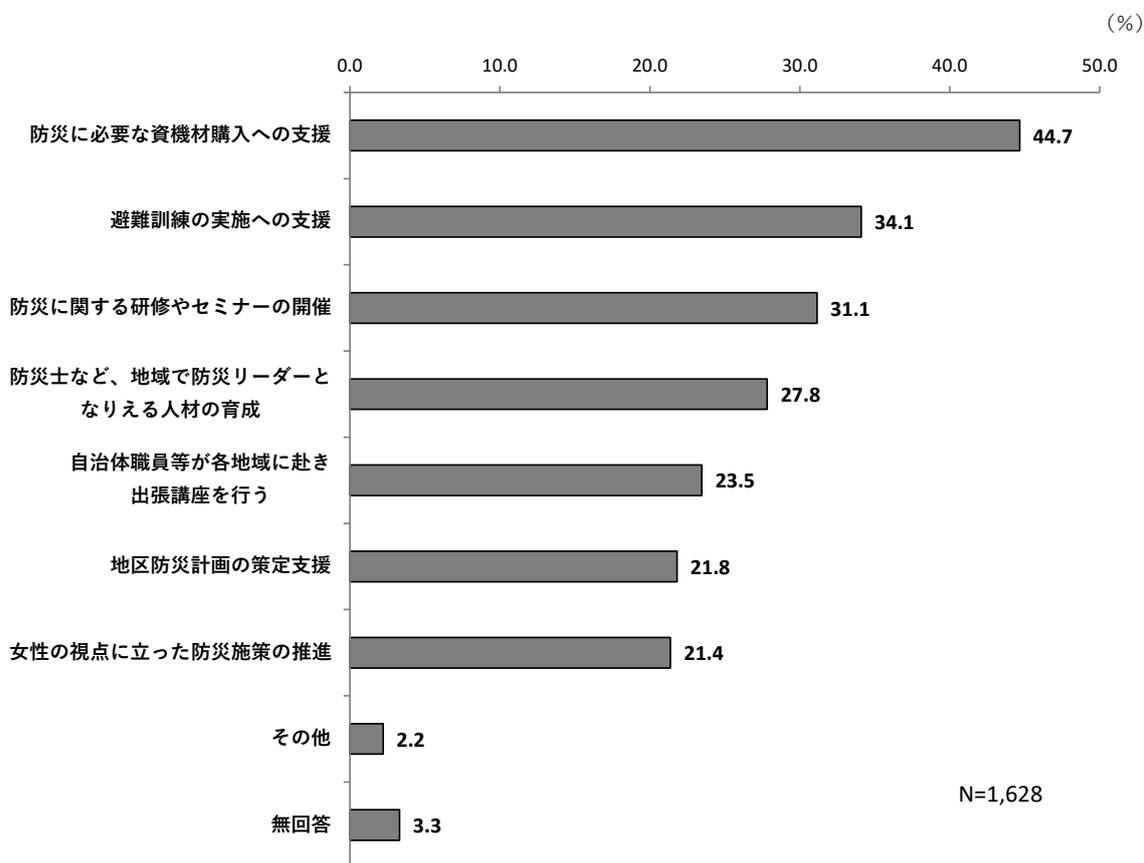
		合計	問18.地域住民相互の取組みとして最も有効なもの								
			学ぶ機会を設ける	地域で防災に関して	防災訓練を増やす	地域で気軽に参加できる	機会を増やす	地域で子供への防災教育の	養成する	地域の中心となるリーダーを	設ける
全体		1,628	30.0	27.9	9.8	11.5	14.1	2.8	3.9		
性別	男性	708	30.6	28.0	9.9	9.0	16.1	2.5	3.8		
	女性	900	29.8	28.0	9.7	13.2	12.6	3.0	3.8		
	その他	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	無回答	17	23.5	5.9	11.8	23.5	17.6	5.9	11.8		
年齢別	18～29歳	173	18.5	31.8	17.9	11.0	15.0	2.9	2.9		
	30～39歳	167	25.1	30.5	16.8	9.0	10.8	5.4	2.4		
	40～49歳	293	29.4	26.3	15.0	11.6	11.9	3.1	2.7		
	50～59歳	267	31.1	28.8	5.6	13.9	13.5	4.1	3.0		
	60～69歳	342	33.6	28.4	7.0	12.3	13.5	2.0	3.2		
	70歳以上	373	34.9	25.7	4.0	9.9	18.0	1.1	6.4		
	無回答	13	7.7	7.7	15.4	23.1	15.4	7.7	23.1		

問 19 「共助」の観点から、地域の防災力を高めるために、県や市町村に力を入れてほしいことは、どのようなことですか。(〇は3つまで)

地域の防災力を高めるために自治体に要望することとしては、「防災に必要な資機材購入への支援」が 44.7%と最も高く、次いで「避難訓練の実施への支援」が 34.1%、「防災に関する研修やセミナーの開催」が 31.1%の順となっている。

性別にみると、男女ともに「防災に必要な資機材購入への支援」が最も高いが、男性の方が女性よりも 9.0 ポイント上回っている。「防災に関する研修やセミナーの開催」では、男性の方が 8.2 ポイント上回っており、一方、「女性の視点に立った防災施策の推進」では女性の方が 19.0 ポイント上回っている。

年齢別にみると、「防災に必要な資機材購入への支援」では年齢が低くなるほど割合が高くなる傾向にあり、18～29 歳では 6 割を超えている。



(%)

		合計	問19.地域の防災力強化のための要望								
			開 催 に 関 す る 研 修 や セ ミ ナ ー の	出 張 講 座 を 行 う	自 治 体 職 員 等 が 各 地 域 に 赴 き	支 援 に 必 要 な 資 機 材 購 入 へ の	避 難 訓 練 の 実 施 へ の 支 援	地 区 防 災 計 画 の 策 定 支 援	リ ー ダ ー と な り え る 人 材 の 育 成	推 進 の 視 点 に 立 っ た 防 災 施 策 の	そ の 他
全体		1,628	31.1	23.5	44.7	34.1	21.8	27.8	21.4	2.2	3.3
性 別	男性	708	36.0	26.7	49.7	34.6	22.7	26.0	10.7	2.8	2.3
	女性	900	27.8	20.9	40.7	34.1	21.1	29.3	29.7	1.7	4.1
	その他	3	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	無回答	17	11.8	23.5	47.1	11.8	17.6	23.5	29.4	5.9	5.9
年 齢 別	18～29歳	173	29.5	15.6	61.8	30.6	15.6	22.0	16.2	1.2	1.2
	30～39歳	167	26.9	12.0	57.5	32.9	25.1	21.0	27.5	4.2	1.8
	40～49歳	293	30.0	16.7	45.7	34.1	21.8	25.9	23.2	4.1	1.4
	50～59歳	267	29.2	19.9	48.3	28.8	20.2	30.7	19.9	1.5	3.4
	60～69歳	342	35.4	29.8	43.0	41.5	24.3	32.5	21.9	1.2	1.5
	70歳以上	373	33.0	34.3	29.2	34.3	22.8	29.2	20.1	1.6	7.8
	無回答	13	7.7	23.1	38.5	0.0	0.0	15.4	23.1	7.7	15.4

## 6. 自由意見について

問 20 今後、防災に関して「共助」促進の観点から、あなたの率直なご意見をご記入ください。

※自由意見には、それぞれの複数の内容が含まれるものが多いため、最初に述べられている内容により分類した。

防災に関する自由意見として、499 人（有効回答者のうちの 30.7%）から回答をいただいた。内訳は、以下のとおりである。

		回答者数	有効回答者数	割合 (%)
全体		499	1,628	30.7
性別	男性	191	708	27.0
	女性	305	900	33.9
	その他	1	3	33.3
	無回答	2	17	11.8
年齢別	18～29歳	55	173	31.8
	30～39歳	45	167	26.9
	40～49歳	73	293	24.9
	50～59歳	86	267	32.2
	60～69歳	124	342	36.3
	70歳以上	114	373	30.6
	無回答	2	13	15.4
居住地別	富山地域	234	703	33.3
	高岡地域	139	476	29.2
	新川地域	64	240	26.7
	砺波地域	62	206	30.1
	無回答	0	3	0.0

## 【主な意見】

### ■災害対策に関する意識について

富山県は比較的災害が少ないため、災害対策に関する意識や防災力が低いという意見が多くみられた。また、意識を高めるために、情報の提供やセミナーの開催などを求める意見があった。

自由意見	性別	年齢	居住地
私の住んでいるところは地震や水害があまりないところだと思っています。ただ、近年の大雪だけが心配です。かと言って、実際に地震や災害が起きたら何をどうすればよいのか・・・大変なことになるので、今一度家族と話し合いをして考えたいと思います。	女性	60代	富山市
今まで、遭ったことがないので、自分の地域は安全かなと思う。	男性	70代以上	富山市
実際、幸運にも大きな災害に遭ったことがないので自分ごととして捉えきれていない部分があります。今、住んでいるところは、幼い頃からの家ではなく、数年前に引っ越してきたところなので、周りの人のこともあまり知らず、正直助け合える感じがしません。大雪の際にも、除雪に協力しない人もちらほらいて驚いたので、大きなことが起こったとしても周りとは助け合っ…というよりは、自分や家族を守ることが先だと感じます。昔ながらの土地に、祖父母などと暮らしている人も減っていると思うので、私と同じような状況は多いと思われます。したがって、有事の際には周り…というよりは、行政に迅速かつ適切な処置を、お年寄りにもわかる形で（スマホを所持していなくてもわかる形で）していただき、必要な発信をしていただきたいと思います。	女性	40代	高岡市
災害意識が高まるような、セミナー開催のような機会があれば良いと思います。	女性	50代	富山市
土地柄災害が少なく全般的に意識がそんなに高くないのではないかと。日中は高齢者だけの家が多いので、いざとなった時の対応は十分かどうかわからない。行政の方が多くの情報を把握しているのだから、事前管理をしっかりとして計画を立て進めてほしい。	女性	60代	砺波市
今まで、他県と比べて災害が少ない富山県だが、これからはわからない。日頃から防災に関する知識を高めて避難訓練等を行い災害に備えることが大事だと思う。	女性	70代以上	富山市
地域で防災リーダーとなる人材を育成しても、災害時にその人が不在であったりすると、結局はみんなパニックになり、正確な判断等出来なくなると思う。リーダー的な人材を育成するのも大切かもしれないが、一人一人防災意識を高めさせるよう平日より防災について考えたり、取り組んだりできる機会をもっと増やすべきだと思う。たかが年一回や半年に一回などではすぐに忘れてしまうだろうし、“考える”と“行動する”とは別だと思う。実際、自分が思うように動けない（行動出来ない）と思う。	女性	40代	富山市
防災についてあまり関心がないのでわかりませんが、災害が身近であれば積極的に考える。	女性	40代	富山市
今まで災害が起きなかったこともあり、あまり危機感がない。しかしこの頃大きな災害も増えているし、防災意識を今から高めていきたいと思います。	女性	60代	射水市
高齢者だけで暮らしている家の把握や、防災グッズを余分に用意しておくべきだと改めて思った。富山県は、災害があまりないから…という考えを直さないといけないと感じました。	女性	30代	高岡市
過去仕事で東日本大震災の仕事に関わったため、津波・地震を心配する思いは強い。（仙台在住3年）あり。	男性	60代	射水市

自由意見	性別	年齢	居住地
災害は予期せぬ時に予期せぬ形で訪れるので、いかなる準備も外れる事もあるかと思いますが、普段の生活の中で最低限の準備をして自治体の合同訓練等で意識づけをしていけたらと思います。	その他	70代以上	射水市
防災に関する啓発運動が足りてないと思います。	男性	70代以上	富山市
最低限、必要なもののリストや、自治体から各家庭へ1セット支給してほしい。	男性	50代	氷見市
富山県は、今まで大きな地震や水害が無かったので、人々の防災意識は低いように思う。しかし、最近能登地震や北海道、東北、関東、九州など至る所での地震や水害が起こっているので、「明日はわが身…」の意識を一人一人が持ち、日頃から地域の人々と交流し、防災意識を高めていくのが良いと思う。(まずは小さなコミュニティである班単位で防災力を高めれば良いと思う)	女性	60代	射水市
ニュースで災害のひどさを見て他人事ではないと思いつつ、準備をしておかなければと思うのですがなかなか実行できていません。1年に何回か出張講座を開催していただき、防災対策の大切さを聞かせてほしいです。	女性	70代以上	富山市
災害時の飲料水等の備蓄情報を時々テレビ等で流す。それにより各自各家庭の関心度が増す。	男性	60代	滑川市
防災について、まだまだわからない、知らないことがたくさんあります。富山の広報や(情報の発信)訓練など利用できるような情報があると良いと思います。	女性	50代	富山市
強風時、初めて9時間ほど停電になってしまい、電気・水道・通信が使えず不安でした。夫婦で話し合い、災害時には慌てずいろんな準備をしないといけないと思いました。他人事とは思わず、自発的に防災活動をしなくてダメですね。	女性	60代	立山町
職場内での防災訓練を年に何回もしているため、職場ではどうすべきかわかるが、家庭内では訓練をしていないので、いざとなったらわからないと思う。どこかに集まってからの地域訓練をよくしているが、家から飛び出してからの行動の訓練をして欲しい。できれば突然の(知らない中の)訓練が良いです。	女性	50代	黒部市
数十年前、家族で東京に住んでいたが、東京での防災意識は高い。これに反して富山市では何の取り組みもされていなかった。数年前、一度訓練を見学しましたが、主体となっていたのは消防だけで、自治体からの参加はなかった。防災は自治体の重要な任務の一つであるはずなのに、富山では全て消防任せであった。「共助」は防災の最も重要なファクターであるが、自治体を中心となり、強力に取り組みなければ住民任せでは一歩たりとも進まないと思う。知事、富山市長が先頭に立った積極的な姿勢を期待したい。	男性	70代以上	富山市
防災に関しての知識を学校で教えることが大切だと思います。	女性	60代	氷見市
富山は比較的災害も少なく、県民の防災に対する意識は低い方だと思うので、もっと地域や会社単位で強制力のある研修や訓練をしてほしい。本当に災害の危険があるときは県がもっと通勤や通学などの禁止を強く呼びかけ、地域みんながちゃんと協力体制をつくれるようにしたい。大雪の時も無理して会社へ行く人もおり、そんなのではとても共助は難しいと思う。	女性	30代	富山市
富山は災害が少ない県なので、いざという時の備えができていないお宅もあると思います。でも、いつ起こるかかわからないので、もっと皆が防災力を高められたらいいなと思いますが、自分も含め何か情報が無いと記憶から薄れてきてしまいます。	女性	40代	富山市
県で防災時があると良い物、必要なものなどが買えるカタログを出してもらえると嬉しいです。普段防災用の対策は大事と思いつつ、つい日々の生活に追われて何もしていないので、何かきっかけがあれば助かります。	女性	40代	高岡市

自由意見	性別	年齢	居住地
過去に被害がないためか地域の防災力は低いと思う。防災意識を高めることが必要だと思う。	女性	40代	高岡市
春夏秋冬、朝か夕方か夜中か。山側の人、海側の人、年齢、性別、全てに違う対応を考えないといけない。セミナーとか研修会は時間が困る。「スーパーの広場」「ショッピングセンターの広場」で土日に30分ぐらいを数回やったら広く伝わるのではないか。	女性	40代	入善町
地域の防災意識を高めるため、様々な案内を県や市から発信して欲しい。	男性	40代	高岡市
富山県は全国で最も地震の少ない県で比較的自然災害の少ない県ではないかと思えます。その分地震も含め周囲の人たちも防災意識が低いような気がしています。自然災害が発生しそうな時 or した時にまず自分が何をすべきなのか、どう避難するのかも、災害の種類、発生時の居場所、時間帯で変わってくると思います。自助、共助の大切さを学ぶこと、災害を学ぶこと、各自の防災意識を上げるためにどんな取り組みや啓発をすれば良いかを学び実践していく事ができたらいいのかなと思います。災害時にすぐ機能できるよう、町内の防災用品の備蓄や避難ルートの周知（連絡網）、高齢者の避難介助方法を学ぶ、町内の防災リーダーを決める等があったらいいなと思います。あと、我が家では防災行政無線放送が全く聞き取れないので改善して欲しいです。（的を射ていない回答となってしまいましたすみません）	女性	50代	富山市
現状では自分、家族の身を守るのが精一杯だと考える。これすらできないかもしれない。まずは個々の防災への意識づけが必要だと思われる。問19の設問の回答のように事実を知らないと動けないし、行動に結びつくとは思えないので講座は有効だと思う。医療職であるため防災には関心があり対策を講じているが、富山県は災害が少ないため、家族での話し合いもできていない。今後行う必要性を感じた。	女性	60代	射水市
災害の少ないところに住んでいる安心感があり、防災に対してあまり意識がなかったと思う。「自助」「共助」「公助」の言葉の意味を知りました。70代の一人暮らしにとって色々確認すべきと考えるきっかけになりました。	女性	70代以上	富山市
比較的災害の少ない地域であると過信しています。危機感がないので、災害対策に準備しようという気持ちになりません。実際、職場のシェイクアウトも行われていますが、その活動に参加しようという意識も薄い状況です。やはり、個々の意識づけのために、ヘルメットを持ち家に設置させたように、防災訓練の参加を義務化するべく意識づけ対策として、参加したら防災セットがもらえるとか、物で勧誘するなどもありかと。	女性	50代	富山市
防災に対しての意識は私が学生の頃にはほとんど無かったし、大きな災害もほとんど無かったように思います。しかし、近年では災害が多くなったと感じます。今の子どもたちには学生時代から正しい防災の知識や意識を高められるような教養の場が増えればいいなと思います。	女性	40代	黒部市
私はほとんど災害に遭ったことがない地域に住んでいるため住民の防災意識はとても薄いと思います。防災士の研修を受けた私でも他人事に思ってしまう。しかし、最近の集中豪雨、それに伴う河川氾濫、土砂崩れなどの報道を見ると怖くなります。地域での防災意識を高めるためにも研修！訓練！防災士の育成などもっと積極的に行うべきだと感じています。	女性	60代	砺波市

## ■防災情報（自然災害全般）に関して

県内の情報を求める声や防災無線が聞こえないなどの意見がみられた。また、高齢者や女性などに配慮した情報提供のあり方や自治会を活かした情報提供についての意見がみられた。

自由意見	性別	年齢	居住地
テレビやネットニュースは東京中心の情報ばかりです。富山県内の情報と災害がどの程度のものか知らせる手段を考えてほしい。監視カメラなど。 (ライブカメラもあまり役に立っていない)	女性	50代	南砺市
防災ラジオで地域の防災知識を話してほしい。	女性	20代	黒部市
防災無線アナウンスが聞こえない。何を言っているのかわからない。スピーカーの方向、音量、アナウンス速度、伝えようとする意思を検討してほしい。	女性	60代	南砺市
先日、TEL (au) なので全くつながらず焦りました。固定 au なので、こういう時、県や市の防災の番号のみでもつながるようにしてほしい。家族がいないのと、隣近所とも離れているので今後のコミュニケーションを取りやすくするのに何かしなければいけないことを県から提案してもらいたい。	女性	50代	富山市
ネット社会において、子供～老人（老若男女）問わず、スマートフォンを身に付けています。また、PC やスマホ等が TV やラジオより（アナログよりデジタル）拡大し、利用している中、情報の共有や、計画案、呼びかけ、支援、あらゆる対策等のデジタル共有の取り組みが必要だと思います。また、女性やペットが大切な存在であり、そういった時代背景に応じた対策や支援の広がりが必要で、シェアするべきだと思います。	女性	30代	魚津市
水害や地震災害が起きた直後に、直ちにテレビ情報で確かめます。が、それもままならない状況の時は、各自治体から、各班長へ指示を流していただきたいです。やはり、自治会は根強く、頼れる人材です。即行動を起こします。また同時に、消防署や自衛隊、警察の方々のスピーカーでの避難の呼びかけも重要なのではないかと考えます。	女性	60代	高岡市
防災無線について詳しい情報、パンフレットが欲しい。	女性	70代以上	富山市
同じ地区中での携帯連絡網作成。携帯がないお年寄りに誰でも連絡できるので便利だと思う。	女性	60代	砺波市
高齢者だと防災無線や近所の声掛けが聞こえないことがある。限界集落での「共助」は難しいのでは？	女性	60代	小矢部市

## ■災害時の避難について

防災マップやハザードマップはあるものの、わかりづらい、見方がわからないなどの意見がみられた。また、避難場所に関して不安を感じている意見も見受けられた。

自由意見	性別	年齢	居住地
私の居場所では 10 か所以上の町内が小さな保育所 1 つの避難場所となっている。これは現実的にありえないので改善してほしい。	男性	50 代	富山市
自宅周辺のハザードマップを見たが、特に危険な場所では無かったので、あまり必要性を感じていない。	女性	30 代	富山市
先日、ハザードマップが配布されたがとてもわかりづらく、これは一人暮らしの高齢の方は読んでも理解できないのではと思った。もう少しわかりやすいハザードマップが必要。あれは即「ゴミ箱」に行ってしまう・・・	女性	60 代	富山市
この地域はどこが避難所か、どんなことに注意したら良いか？（水害の時、地震の時、火災の時に分けて具体的に）最低これだけは持って行こうなど、避難する時の注意点など」自治体の方から出張講座などの指導を定期的にしてほしい。	女性	50 代	射水市
水害が最も怖い地域である。避難できる高台が身近に多く存在しないことが不安の原点。街に町民がすべて乗れる頑丈なアーケード（上に登れる）を整えてもらいたい。	男性	60 代	黒部市
災害は忘れたころにやってくるとはよく言ったもので、ハザードマップを作成した機関の人に実際の現場との信ぴょう性、食い違いがあるか、ないのかを研修やセミナーの時に体験実習して欲しい。	男性	60 代	高岡市
現在、体調の悪い夫がいます。腰、肩の手術後、杖をついています。避難所でとても居ることができない状況なので、車の中でと考えています。狭くて冷たい避難所でなく、簡易ベッドがあればと思います。本当の障害者でなく、体調が悪い家人をどう避難してもらえるか考えています。子供（40 才）もじんましんが出たり、光や音にとっても敏感なので避難所生活は無理だと思っています。自宅にいるには助けてくれる近所の友人が必要だと思っています。	女性	60 代	高岡市
災害が発生した時の避難所での炊き出しや段ボールベッドの設置方法、備品の確認やその使用方法、情報収集などが現在は、防災訓練での主とした活動として実施されている。しかし、災害が発生した場合は、情報手段が切断されたり、また避難所にはすべて備蓄品や段ボールベッド等があるわけではないので、サバイバルではありませんが、身近なものでの炊き出し、火の起こし方、明かりの確保の仕方、野の食べられる植物の見分け方、汚れた水の簡易浄化の仕方（ペットボトル、砂等を使った）等、現状災害用品が無い場合の訓練こそが重要と考えます。	男性	50 代	砺波市
自然災害があった時、今はペットを飼っている人たちがたくさんいます。避難先もペットは入れません。ほとんどの人たちは車で逃げようとします。ペットも家族です。ぜひ、ペット可の避難先を考えて欲しいです。お願いします！！	女性	50 代	富山市
災害発生時の避難所及び避難場所を知らない人が多いため、もっと意識をしてもらうべきです。避難所と避難場所の違いを知らない人も多いです。	男性	60 代	南砺市
家族も高齢者のため、地域の避難情報を確認し近所の住民と一緒に避難しようと思います。	男性	70 代以上	滑川市
共助以前に、避難場所が狭い、備蓄量がないことの方がよほど気になる。避難しろと言われても、そのような場所が地域の人全員が行ったら休む場所もないのが現状で行っても物もない、休めないのなら避難しても仕方ないというあきらめが先に立ってしまう。	-	-	富山市

自由意見	性別	年齢	居住地
住んでいる自治会で近くの河川が氾濫した場合、どれくらいの水位になるのかわかる状態にして欲しい。(恐らく自治会長を含めて誰も知らないと思う)	男性	60代	高岡市
防災マップの見方がわからないので、地区センターなどで説明できるようにしてほしい。	女性	70代以上	富山市

## ■自主防災組織に関して

消防団や自主防災組織の成り手がいないことや活動が低下していることを懸念する意見がみられた。また、これにより、自主防災組織が機能していないことを不安視する意見もみられた。

自由意見	性別	年齢	居住地
町内会等で弱者に対する支援のあり方を明確に、かつ、組織が機能する状況を作り出す。	男性	70代以上	黒部市
地域の消防団員に成り手がいないと話をよく耳にする。	男性	70代以上	上市町
消防団もなかなか成り手がいない。自主防災会はあるし、活動はしているが高齢化してきている。特に上袋町内では一人住まいで助けを必要としている人が30%以上いるが、個人情報の観点から状況がつかみづらく、民生委員の方が言っていました、マンション、アパートに住んでいる方は行政から部屋番号まで詳しく教えてもらえず探すのに苦労している。また、他人からの助けをなかなか本人や親戚が望まない場合は助けようがない場合がある。	男性	60代	富山市
自治会の自主防災組織も年々活動が低下してきており、災害の少なさが逆に意識低下となって、いざという時に心配である。現行と違う女性だけの組織など、目先変えて小さくても継続するものが必要では？	男性	70代以上	高岡市
自治会での自主防災組織はあるが現在コロナ感染拡大防止もあり今は、防災訓練は行われていません。地域のつながりは大事かと、訓練をすることで感じます。	女性	60代	射水市
災害時、地域の消防団員が大きな力になります。消防団員の減少が大きな問題だと考えます。消防団の日頃の活動を地域住民にアピールすることが大切だと思います。	男性	50代	射水市
町内会での自主防災組織はあるが機能しているかは不明。高齢者や女性及び肢体不自由者に共助体制（仕組み）を理解してもらう事も必要かと思えます。また、支援の受け側が何を望んでいるかを理解して共助体制（仕組み）を構築することが必要かと思えます。(必要な資機材の購入)	男性	60代	富山市

## ■共助の取組みに関して

近所づきあいなど地域との関わりあいが希薄になっていることと高齢化の進展により、「共助」が成り立たないのではないかという意見が多くみられた。そのため、災害が発生した時にすぐに避難できるように、連絡網の整備や日頃から声掛けすることが大切であるという意見もみられた。

一方で、プライバシーの保護を重視するばかりに、必要な情報が入ってきていない現実も見受けられた。

自由意見	性別	年齢	居住地
東日本大震災において「共助」はあったけれど、あったがために地区住民が多数犠牲になった（避難訓練通りの高台に逃げたものの想定以上の津波だったためその高台では高さが不足だったから）例もあるから、促進も大事だけど不測の事態に柔軟の対処できるようにするのも大事だと思います。	女性	40代	富山市
新しい住宅地に住んでいると、周りの方も引っ越してきたばかりの若い世代の方ばかりで、これが今時なのか、近隣住民との交流がありません。町内の行事も土日がメインで、我が家は仕事のためなかなか参加できず、余計に周りの方と交流も出来ません。災害時、これでは声掛けができないと思います。最近では、昔と比べてこのような面でもより災害時に困るのかなと思いました。	女性	30代	高岡市
3年前に神奈川よりUターン。神奈川在住時には、防災訓練等に参加していました（町内会主催）。富山に戻ってから住んでいる場所が安全と思われるので、何の準備、備えもなく、久しぶりに戻り住んでいるので、近隣の方々とも特にお付き合いしていません。田舎の方が「共助」がないと思える。	女性	60代	砺波市
地域の自主活動や防災に関する研修セミナーの開催に興味（参加したい）という気持ちはあるが、仕事が不定休なので、平日の夜の開催や日中など、いろいろな時間、曜日の枠が設けられていると良い。	女性	30代	砺波市
研修やセミナーの開催も大事なことでありますが、いざ災害が起きた時はパニックとなり行動できないと思うので、シミュレーションとなるような機会を増やすべきです。その際は、車いすの方や、障害者、子供などを中心に。	女性	30代	富山市
各町内ごとに避難訓練を必ず行い住民にも参加要請を行ってほしい。書類などが多く配られても理解しづらいことも多い。避難場所を必ず一度でも住民が見に行き確認しておけるような方策を取ってほしい。避難場所を一度見ておけば、実際のときに必要なものなど日頃より考えられるようになる。	女性	70代以上	富山市
防災に関して災害等の実体験が無いのか、そんなに共助に関してあまり考えたことがない。（平和ボケ）	男性	60代	富山市
あまり近所との付き合いがないので、特にコロナで町内のイベントが全て無くなっているのも影響しているので、災害が起きたら共助出来るか心配です。ご近所付き合いから共助できると思うので、まずは町内の団結？誰がいるか知らないことを無くしてからだと思います。	男性	50代	富山市
地域の連絡網や確認、声掛け体制を作る。自分自身は自覚が少ないので、各家庭へ資料などを配布してもらえると嬉しいです。勉強会などを開いてもらえるとわかりやすいです。	女性	40代	富山市
周りが高齢化しすぎていて共助というものが成り立たないでは。在宅避難を推奨した方が安全だと思う（水害は別）。各家に、在宅避難グッズを支給（支援）して欲しい。	男性	10代	高岡市

自由意見	性別	年齢	居住地
自分の住んでいる地区ごとに行動を決めておく話し合いをし、みんなが同じ意識を持てるようにしておくことが大事。	女性	60代	富山市
私は福井県の田舎で生まれ育ち、現在母親が一人暮らし（老人ホーム）をしていますが、月に1~2回は家に帰り集落の行事に参加しています。集落の人にいろんな面でお世話になっているからです。私は現在富山市内で暮らしていますが町内の行事にはできるだけ参加しています。しかし、町内の人の大半が普段の生活に追われているのか、参加しない人が多く見られます。このような状態で「共助」を求められるのは難しいと思います。数多くの人が集まり話し合いの場を設けてほしいです。	男性	60代	富山市
一人暮らしで統合失調症、うつ病があり、地域の人たちと協力して助け合いたいが、周囲の人たちと協力して助け合うことができるか不安、心配。	女性	50代	氷見市
高齢者が多い地区なので、日頃の話し合いや予行訓練を行わないといざという時に役に立たないと思う。水害と地震では避難の仕方が違うと思う。年に1度くらい話し合いが必要。	女性	70代以上	富山市
災害を無くすことよりも、住民との連携に力を入れることが重要と考える次第です。	男性	40代	立山町
子供が小さい頃、何かあれば家族の集合場所を話し合い、お互いの携帯電話番号を変更せず記憶するという話し合いをしてきました。しかし、時は経ち家族の構成や居住地が違ってきました。今思うに家族も大事ですが、近所はご高齢の一人暮らしまたは二人暮らしの方々です。近所のお付き合いはありますが、緊急時にどう接すれば良いか悩む年齢になっています。幸い今現在、両隣三軒はトラブルもなく上手に過ごせていると思います。しかし、スマホ時代、どうしても緊急時にどう連絡すればよいか結論は出ていません。	女性	50代	富山市
町内の人数が減っていったり高齢化したりなど町内活動がとれるようになればと思います。難しいことは参加しにくいので避難訓練など協働で出来たら良いのではないかと思います。	女性	60代	富山市
隣近所の方々と日々何気ない会話をしながら防災についての勉強会を設け、知識のレベルアップを図りたい。	男性	60代	小矢部市
少子高齢化によって、地域で高齢者が一人暮らししている家が増えています。高齢者はインターネット、SNS等からの情報収集が難しく、避難が遅れてしまう可能性が大きいので、地域内での助け合いや呼びかけが非常に重要になってくると考えています。日頃から住民同士がコミュニケーションを取り合い、いざという時に一人暮らしの高齢者がどこにいるのか、どのような状況かを理解しておけば、共助の促進につながるのではないかと思います。	女性	20代	富山市
日頃からの近所づきあいが重要であると思う。自分の住む町内は町内会長をはじめ、とても相互協力の意識が高い所でした。その点では防災に関しての共助もなんとかうまくいくのではないかと期待しています。	女性	40代	富山市
実家に離れて暮らす父がいるため、何かあった時にすぐに行ってあげれないので心配。実家の地域は、高齢化が進んでいるので、ちゃんと声掛けなどの共助ができていないのか不安です。	女性	40代	上市町
新しいデジタルツールを活用し、地域の連絡体制を強化する必要あり。結ネットなどの活用。	男性	40代	高岡市
高齢化が進み、特に市街地より離れた場所ほど、一人暮らしや夫婦のみの高齢者が多くいる。だからこそ地域住民同士で助け合い訓練を行う必要性がある。	女性	20代	入善町
普段、若い方は勤めに行っておられ、高齢の方ばかりで、訓練などは実施が難しい状況です。実際に災害が起き、避難せざるを得ない場合、確実に避難できるか心配です。	女性	20代	滑川市

自由意見	性別	年齢	居住地
普段仕事をしていると、日中住んでいる地域がどのような活動をしているか、ほとんどわかりません、また職場が遠いため、災害時きちんと帰ってこられるかも不明です。防災に関する知識がほとんどないので、教えてもらえる機会を作ってもらえたらありがたいです。家族単位の避難訓練のようなものもしてもらえるといいです。	女性	40代	射水市
助け合いは大切だと思います。ただ、地元での（町内会等）取り組みは行われているのだろうと思いますが、どんなことをしているのか、いつしているのかはわかっていません。必要性は認識していますので、強制的に参加ぐらいにしたら良いかなと思う。それぐらいしないとみんな参加しないと思う。（学校のように）	女性	50代	砺波市
高齢社会ゆえ、隣近所はもちろん、町内会全体での住居状況の把握と連携方法の確認が必要と感じている。	男性	60代	富山市
引っ越してきたばかりで、近所の方たちと交流する機会もコロナ渦のためほとんどなく、家族構成もわからないので災害が起きても自分たちのことしかできないと思う。地域の方たちと防災について学ぶ、交流する場があれば良いと思う。	女性	30代	富山市
大規模な災害時は、頼みの行政も被災していることを一人一人が自覚することが大切。自助→共助が重要なことをもっと発信すべき。若者への発信として SNS を利用したり、マイタイムラインのシート作成の機会を増やす（子供たちの宿題として、家庭で話し合ってもらうなど…）。コロナ渦でも啓発を減少させない取り組みも必要→自宅で防災を学べるように HP に動画やクイズで学べるコンテンツを作る。災害の少ない富山県だからこそ備えるべき。実際に発生したらパニックになることが不安。	女性	30代	氷見市
災害時は、当然自分自身及び家族優先にて日頃から「共助」促進の訓練等実施していないと「いざ」という時に「共助」の気持ちはあっても、行動に移れないと思う。各地区の町内会を通じて、災害時の「共助」に対する市町村の専門職員等講座やセミナー等で町内ごとに協力して何をすべきかを徹底し、もしもに備えて定期的に訓練実施の促進を啓蒙することが大事と考えます。	男性	70代以上	富山市
地域の自主防災は、各家庭1名出るため、父親（60）が参加している。見ていると50～70歳代の参加が多い。実際、避難するときに動けるのは、20～40代の方ではないかと思う。対象を拡大して、教育やリーダーの育成をすることも必要。	女性	30代	砺波市
一人者や老夫婦、子供が近くに住んでいない家の支援、声掛け、聴覚障害者への声掛けの仕方等、「共助」がなかなか困難な場合、不安がたくさんある。私自身聴覚障害者で身体も病も後遺症があり、自由に素早く動くことができないので不安です。	男性	70代以上	富山市
プライバシーの保護が優先されて個人情報が出ないため、地域に誰を誰が避難時に手助けするのか、はっきりしていない。了解が得られる人の情報は持って地域で共有しても良いのではと感じる。	男性	70代以上	高岡市
高齢の一人暮らしの方とか、いつも声を掛け合える町内、地域の声が届くことが大切だと思います。富山は水害というより冬の雪害の方に気を遣います。老人のいる家とかは特に雪への対応ができません。町内の周りでお互い気かけあうことが大事だと思います。	男性	50代	富山市
コロナウイルス感染対策の影響もあり、町内での集まりが少なくなり、近所での付き合いもなくなっているので不安ではある。	男性	50代	富山市
比較的高齢者が多い部落に住んでいるため、災害時には近隣の人への声掛け等、ある程度は決めてあるが（災害時にどの家に声をかけるか等）実際に災害が起こった時に動けるか不安に思うので、避難訓練等コロナ禍でなかなか難しい面もあるが、できるだけしたほうが良いと思う。	男性	40代	富山市

自由意見	性別	年齢	居住地
日頃からお互いに声をかけ合う習慣があると良いと思うが、昔ほどその意識が無いようにも思う。若い世代が少なくなっている町内なので、よりそういう必要があると思うのですが…。	女性	50代	小矢部市
防災について「共助」が必要なことはわかっていますが、実際に誰と「共助」することになるのか、現状全くわからない状況です。自治体の集まりに参加する時、自分でどう動けばいいのか不安に思っています。災害が比較的少ない富山県に住居しているためか、そもそも防災について考える機会が乏しいように思っています。	女性	20代	射水市
実際に避難訓練を行い（住民交えての）住民に最も安全で近い道順を知っておくと良い。老人が多いので近いところに車いすの保存などもあればよい。特に、行動の取れる若い方、男性、女性（子供の手の離れた）が避難訓練に参加して共助しあえる地区を目指したい。	女性	70代以上	高岡市
町内会長をしていた時に「避難行動要請支援者」名簿が市役所から届き、記載者を訪問し、話を聞いてみると、記載内容はかなり古いものでこれではいざという時に何の役にもたたないと感じました。また、民生委員、福祉推進員、町内会長の横のつながりも全くなく、町内に自力で避難できない人はどれくらいいるのか全くつかめませんでした。町内会長を1年していましたが、自治振興会の集まりでも防災の議題は1度もありませんでした。	女性	60代	富山市
防災に関して地域住民が集まって話し合う機会が特にないため、災害が起きてもすぐに対応できるよう、話し合える場所と訓練を定期的実施して欲しい。	女性	60代	氷見市
地域（町内）の防災活動に参加したことがありますが、町内会全員揃ったことがありません。私も仕事で欠席したことがあります。全員参加できるのであれば、住民の意識（防災力）が高まるのですが、各家庭の事情もそれぞれあるのでしょうか、近所付き合いが昔と違い、希薄になった気がします。	女性	50代	射水市
年々地域での助け合い、協力は難しくなっているのではないかと。個々人単位で避難誘導すべき段階へきている。	男性	40代	射水市
災害があると婦人会の活動が求められることが多くあるが、婦人会の組織が無くなっていく地域が増えつつある。婦人会役員になるのなら脱退するというなど、個人主義的な考えが広がりつつある今日。だからこそ、学校教育においても地域を大切に考え行動する防災意識を育てることが大切である。各地区においては、災害時にリーダーとなる人材を育成し、避難場所においては女性の視点に立った防災施設が望まれるのではないのでしょうか。	女性	70代以上	氷見市
身体の不自由な高齢者などに対する支援の明確化。支援者を定め、訓練を実施する。現状、支援者が明確とは言えない。防災の第一歩は自助にあると思う。自助力の無い共助は絵空事としか言えない。自助力を高める前提は具体的な事例研修等による住民の意識強化だと思う。	男性	70代以上	高岡市
個人情報に対する意識が高まってくるにつれて、共助の促進が難しくなってくる点が課題ではないかと考えています。	男性	40代	富山市
地域に民生委員の方が、一人暮らしや老夫婦の家庭に伺っていると聞いていますが、単なる生存確認程度のような気がします。定期的に身上調査などで不便なこと、身の回り、健康状態、緊急連絡先などを定期的に回収出来るものがあればいいと思う。実際は近い物があると思いますがより強力にして欲しいです。	男性	60代	高岡市
富山のような河川が決壊したら即命の危険性がある土地で、防災に関しての共助には無理があると思います。被災後の共助に力を注ぐ方が県民にとってより良い援助になると思います。	女性	50代	富山市

自由意見	性別	年齢	居住地
若い世代ほど「共助」の考えが無いと思うので、子供の時から教育して欲しい。	男性	70代以上	朝日町
地域との関わりが無い、または少ない人たちとどう共助をしていくのか。人々の考えが多様化している中、難しいことだと思います。	男性	40代	富山市
共助と言っても最近の状況では家族構成や助け合いを必要とする人、どのような方々が住んでいるかは個人情報保護法ではなかなか情報が入ってこない気がする。まず、民生委員の方々に頼りというのも無理があると思う。やっぱり隣近所の住民の助けではないだろうか？すでに作成されている地域もあると聞いているが高齢者、介護を必要とする人、一人暮らしの方々のマップ作りの協力を考えてはどうか？少しは情報を把握できれば協力ができると思います。	女性	60代	富山市
地域の商店、企業にも共助により参加していただき、避難することになった方々がより安心できるようにしてほしい。どの会社、店がどういった取り組みをしているか、どのように協力してくれているか、どのように協力してくれるのか、もっとわかるようにしてほしい。	女性	50代	富山市
高齢化が進む中で要支援者名簿を誰が作るのか。民生委員？町内会？防災会？富山県の考えが示されていない。個人情報保護という理由で要支援者支援を妨げているのではないかと思った。個別支援計画においても誰が作るのか示されていない。共助を有効に実施するために行政は指針を明確に示す必要があると考える。	男性	70代以上	富山市
町内会、集落などの小さな単位での幅広い年齢層が参加できる防災訓練や講習を定期的に関き、災害発生時の行動や役割分担を決めておくことが共助、災害被害の防止につながると考えます。また、それを実行するために県市町村から町内会などへの防災訓練、講習への予算の援助を増額する、広報を積極的に行うなど参加率を上げる必要があります。	男性	40代	南砺市
地域と表現されているが、集落とするならば、高齢者ばかりで避難にも限界がある。共助は人がいて成り立つと考えられる。	男性	60代	小矢部市

## ■その他

地域に寄り添った防災活動計画や定期的な防災訓練、出張講座等を求める意見がみられた。

自由意見	性別	年齢	居住地
地域でどのような災害が起きるのか(例えば、水害、地震、火山など、この地域では何が起きるの可能性があるのか)、地域により違うと思われる。その地域にあった防災が必要だと思う。	女性	70代以上	立山町
セミナー参加、出張講座への参加は頭で必要とわかっているが、全く出ていないのが現状。四季防災館へは2度行った、大変勉強になり、有意義であった。なかなか予防への行動は難しい。	男性	60代	富山市
自治体と町内会による高齢者の正確な把握を希望しております。	女性	70代以上	富山市
税金を富山県全体の防災力を高めるための仕事に使って欲しいと思う。	女性	30代	氷見市
災害時、町内会長などが中心となって避難行動をしますが、その際に防災に精通した行政・自治体の職員の方がリーダー、調整役となって下さったら安心できますので、自治体の職員の方々の運営能力の向上をお願いします。	女性	50代	富山市
災害時の校下または町内のマニュアルがあれば良い。高齢者が多くなっているため、少しでも早く確実な情報を流してほしい。	男性	70代以上	富山市

自由意見	性別	年齢	居住地
実際に災害があった場合、最初に何をすればよいのかわからない。防災に関する地区ごとの出張講座をお願いする。それで実感が湧くようにしてほしい。	男性	70代以上	高岡市
大規模地震による家具の倒壊、ライフラインの破壊を想定したとき、どのくらいの期間どのようにしのぐのか、そのとき最低必要なものと量が漠然としていて何から手をつけたらいいのか、明確に決めている人は少ない。情報を発信してほしい。河川の氾濫も起こりうるが、ハザードマップを見ると水深3~5mの所もあり、本当に千年に一度を想定しないといけないのか、わからない。万一の時は早く逃げるだけだが、学校は統合されたら避難所として活用できるのか不明。	男性	60代	高岡市
人が自然の驚異に対して完全に被害なく対応することは困難なことなので「公助」には期待していません。	男性	30代	富山市
女性の力が必要だと思う（授乳スペース。生理用品を受け取ることのしやすさ（担当が女性であること）、パーソナルスペースの確保など、女性の視点や力が必要だと思う）。防災士など、専門的な人員の育成にはボランティア（無償での参加）に頼らず、金銭的な補助を出して、若い人の参加を促した方がいいと思う。若い人は収入も時間もなく、ボランティアでは参加できないという人が多いように思う。また、誰でも簡単に扱うことのできる防災用品（段ボールでのベッド、仕切りなど）の公共施設による備蓄や組み立て訓練は、共助の助けになると思う。小中学生も共助に参加できると思う。（学校で組み立て訓練を行う等）	男性	60代	魚津市
公的機関が具体的にどのような取り組みを行っているのかわからないので、もっと地域住民に寄り添った防災活動の計画や支援等を行って欲しいと思います。	女性	10代	富山市
町内会の防災訓練などはあるが、その上の校下単位の訓練がない。あるいは少ない。大規模災害などの場合、町内会単位ではなく、校下単位になるので、多分連絡等が混乱すると思う。校下単位になると誰がまとめ、行政と連絡しどう避難所を運営するのかわからない。決まっているならもっとアピールしてほしい。	男性	60代	高岡市
定期的な防災訓練の実施等も共助促進の手段としては重要だと思います。しかし、実際の災害現場では混乱した状況にあるため、共助のための働きかけがうまくいかないことが多いと思います。そのため、実際に災害が起きた際には、混乱した状況をまとめるリーダーが必要であると思います。ただ、地域の中心的人物をリーダーとするのではなく、防災や災害時に有効な知識を持つ方がリーダーとなることで、その他の地域住民も行動しやすく、共助の働きかけがしやすくなると思います。	女性	20代	富山市

## 結果の数表



## IV. 結果の数表

### 問1 性別

No.		人	%
1	男性	708	43.5
2	女性	900	55.3
3	その他	3	0.2
	無回答	17	1.0
	全体	1,628	100.0

### 問2 年齢

No.		人	%
1	10代	39	2.4
2	20代	134	8.2
3	30代	167	10.3
4	40代	293	18.0
5	50代	267	16.4
6	60代	342	21.0
7	70代以上	373	22.9
	無回答	13	0.8
	全体	1,628	100.0

### 問3 居住地

No.		人	%
1	富山市	633	38.9
2	高岡市	274	16.8
3	魚津市	63	3.9
4	氷見市	73	4.5
5	滑川市	50	3.1
6	黒部市	65	4.0
7	砺波市	70	4.3
8	小矢部市	48	2.9
9	南砺市	88	5.4
10	射水市	129	7.9
11	舟橋村	4	0.2
12	上市町	33	2.0
13	立山町	33	2.0
14	入善町	38	2.3
15	朝日町	24	1.5
	無回答	3	0.2
	全体	1,628	100.0

問4 あなたは、地震、豪雨、大雪などの大規模災害の発生に関心がありますか。(SA)

		合計	非常に 関心 がある	少し 関心 がある	あまり 関心 がない	全く 関心 がない	無 回 答
上段：人 下段：%							
全体		1,628 100.0	714 43.9	789 48.5	111 6.8	12 0.7	2 0.1
性別	男性	708 100.0	337 47.6	307 43.4	57 8.1	6 0.8	1 0.1
	女性	900 100.0	368 40.9	474 52.7	53 5.9	5 0.6	0 0.0
	その他	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	17 100.0	6 35.3	8 47.1	1 5.9	1 5.9	1 5.9
年齢別	18～29歳	173 100.0	49 28.3	98 56.6	24 13.9	2 1.2	0 0.0
	30～39歳	167 100.0	62 37.1	88 52.7	16 9.6	1 0.6	0 0.0
	40～49歳	293 100.0	103 35.2	163 55.6	25 8.5	2 0.7	0 0.0
	50～59歳	267 100.0	126 47.2	125 46.8	14 5.2	2 0.7	0 0.0
	60～69歳	342 100.0	179 52.3	146 42.7	16 4.7	1 0.3	0 0.0
	70歳以上	373 100.0	190 50.9	164 44.0	15 4.0	4 1.1	0 0.0
	無回答	13 100.0	5 38.5	5 38.5	1 7.7	0 0.0	2 15.4
居住地別	富山市	633 100.0	266 42.0	319 50.4	45 7.1	3 0.5	0 0.0
	高岡市	274 100.0	123 44.9	132 48.2	18 6.6	1 0.4	0 0.0
	魚津市	63 100.0	24 38.1	32 50.8	5 7.9	2 3.2	0 0.0
	氷見市	73 100.0	42 57.5	25 34.2	5 6.8	1 1.4	0 0.0
	滑川市	50 100.0	18 36.0	24 48.0	6 12.0	2 4.0	0 0.0
	黒部市	65 100.0	29 44.6	32 49.2	3 4.6	1 1.5	0 0.0
	砺波市	70 100.0	29 41.4	35 50.0	6 8.6	0 0.0	0 0.0
	小矢部市	48 100.0	24 50.0	21 43.8	3 6.3	0 0.0	0 0.0
	南砺市	88 100.0	35 39.8	47 53.4	5 5.7	0 0.0	1 1.1
	射水市	129 100.0	60 46.5	58 45.0	10 7.8	1 0.8	0 0.0
	舟橋村	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	上市町	33 100.0	16 48.5	16 48.5	0 0.0	1 3.0	0 0.0
	立山町	33 100.0	17 51.5	16 48.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	入善町	38 100.0	15 39.5	19 50.0	4 10.5	0 0.0	0 0.0
	朝日町	24 100.0	12 50.0	11 45.8	1 4.2	0 0.0	0 0.0
	無回答	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3

問5 あなたご自身の防災対策は進んでいると思いますか。(SA)

		合計	進 じ ゆ で う い ぶ る	進 ど ん ち ら か と い え ば	ど ち ら と も い え な い	進 ど ん ち ら か と い え ば	進 ん で い な い	無 回 答
上段：人 下段：%								
全体		1,628 100.0	15 0.9	209 12.8	519 31.9	643 39.5	237 14.6	5 0.3
性別	男性	708 100.0	10 1.4	97 13.7	235 33.2	266 37.6	98 13.8	2 0.3
	女性	900 100.0	4 0.4	111 12.3	278 30.9	368 40.9	137 15.2	2 0.2
	その他	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0
	無回答	17 100.0	1 5.9	1 5.9	5 29.4	7 41.2	2 11.8	1 5.9
年齢別	18～29歳	173 100.0	4 2.3	19 11.0	44 25.4	75 43.4	31 17.9	0 0.0
	30～39歳	167 100.0	2 1.2	22 13.2	36 21.6	63 37.7	44 26.3	0 0.0
	40～49歳	293 100.0	2 0.7	29 9.9	83 28.3	128 43.7	51 17.4	0 0.0
	50～59歳	267 100.0	3 1.1	27 10.1	80 30.0	113 42.3	44 16.5	0 0.0
	60～69歳	342 100.0	0 0.0	48 14.0	127 37.1	124 36.3	42 12.3	1 0.3
	70歳以上	373 100.0	4 1.1	63 16.9	143 38.3	138 37.0	23 6.2	2 0.5
	無回答	13 100.0	0 0.0	1 7.7	6 46.2	2 15.4	2 15.4	2 15.4
	居住地別	富山市	633 100.0	5 0.8	87 13.7	208 32.9	232 36.7	100 15.8
高岡市		274 100.0	1 0.4	36 13.1	74 27.0	129 47.1	33 12.0	1 0.4
魚津市		63 100.0	2 3.2	7 11.1	17 27.0	28 44.4	9 14.3	0 0.0
氷見市		73 100.0	2 2.7	9 12.3	31 42.5	24 32.9	7 9.6	0 0.0
滑川市		50 100.0	0 0.0	8 16.0	20 40.0	11 22.0	11 22.0	0 0.0
黒部市		65 100.0	0 0.0	8 12.3	18 27.7	27 41.5	12 18.5	0 0.0
砺波市		70 100.0	0 0.0	5 7.1	21 30.0	34 48.6	10 14.3	0 0.0
小矢部市		48 100.0	1 2.1	6 12.5	18 37.5	14 29.2	9 18.8	0 0.0
南砺市		88 100.0	1 1.1	10 11.4	28 31.8	38 43.2	10 11.4	1 1.1
射水市		129 100.0	1 0.8	15 11.6	44 34.1	56 43.4	13 10.1	0 0.0
舟橋村		4 100.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0
上市町		33 100.0	0 0.0	5 15.2	12 36.4	10 30.3	5 15.2	1 3.0
立山町		33 100.0	0 0.0	4 12.1	10 30.3	14 42.4	5 15.2	0 0.0
入善町		38 100.0	1 2.6	5 13.2	7 18.4	17 44.7	8 21.1	0 0.0
朝日町		24 100.0	1 4.2	4 16.7	10 41.7	5 20.8	4 16.7	0 0.0
無回答		3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3

問6 地震や豪雨などによる大規模災害が発生した場合、特に不安や危険に思うことは何ですか。

(MA : 3)

		合計	自宅の倒壊や損壊	電気・水道・ガスの停止・通信などの停止	家族・親類・知人の安否やその確認手段	食料や飲料水の確保	避難所での生活	正確な情報の入手	避難経路、避難方法	自宅への津波の到来	帰宅困難	交通機関の停止、立ち往生による	特にない	その他	無回答
上段：人 下段：%															
全体		1,628 100.0	1,126 69.2	1,100 67.6	761 46.7	667 41.0	362 22.2	257 15.8	155 9.5	135 8.3	94 5.8	15 0.9	29 1.8	6 0.4	
性別	男性	708 100.0	494 69.8	473 66.8	309 43.6	319 45.1	134 18.9	115 16.2	56 7.9	54 7.6	47 6.6	11 1.6	12 1.7	2 0.3	
	女性	900 100.0	616 68.4	615 68.3	442 49.1	341 37.9	223 24.8	139 15.4	99 11.0	80 8.9	46 5.1	4 0.4	17 1.9	3 0.3	
	その他	3 100.0	2 66.7	2 66.7	1 33.3	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 33.3	1 0.0	0 0.0	0 0.0	
	無回答	17 100.0	14 82.4	10 58.8	9 52.9	5 29.4	5 29.4	2 11.8	0 0.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9	
	年齢別	18~29歳	173 100.0	103 59.5	105 60.7	91 52.6	74 42.8	47 27.2	13 7.5	21 12.1	21 12.1	9 5.2	4 2.3	3 1.7	0 0.0
	30~39歳	167 100.0	100 59.9	102 61.1	102 61.1	84 50.3	37 22.2	15 9.0	17 10.2	15 9.0	16 9.6	1 0.6	4 2.4	0 0.0	
	40~49歳	293 100.0	204 69.6	188 64.2	151 51.5	116 39.6	58 19.8	37 12.6	23 7.8	31 10.6	22 7.5	2 0.7	11 3.8	0 0.0	
	50~59歳	267 100.0	204 76.4	186 69.7	131 49.1	109 40.8	52 19.5	41 15.4	22 8.2	19 7.1	20 7.5	0 0.0	4 1.5	0 0.0	
	60~69歳	342 100.0	239 69.9	243 71.1	159 46.5	141 41.2	64 18.7	65 19.0	35 10.2	21 6.1	17 5.0	1 0.3	5 1.5	2 0.6	
	70歳以上	373 100.0	268 71.8	269 72.1	121 32.4	141 37.8	100 26.8	84 22.5	37 9.9	27 7.2	9 2.4	7 1.9	2 0.5	2 0.5	
	無回答	13 100.0	8 61.5	7 53.8	6 46.2	2 15.4	4 30.8	2 15.4	0 0.0	1 7.7	1 7.7	0 0.0	0 0.0	2 15.4	
居住地別	富山市	633 100.0	431 68.1	426 67.3	314 49.6	264 41.7	137 21.6	90 14.2	66 10.4	51 8.1	41 6.5	6 0.9	15 2.4	2 0.3	
	高岡市	274 100.0	184 67.2	186 67.9	121 44.2	106 38.7	74 27.0	49 17.9	35 12.8	17 6.2	21 7.7	1 0.4	1 0.4	0 0.0	
	魚津市	63 100.0	48 76.2	40 63.5	28 44.4	19 30.2	16 25.4	12 19.0	4 6.3	15 23.8	2 3.2	0 0.0	1 1.6	1 1.6	
	氷見市	73 100.0	50 68.5	44 60.3	27 37.0	29 39.7	20 27.4	15 20.5	5 6.8	12 16.4	4 5.5	1 1.4	2 2.7	0 0.0	
	滑川市	50 100.0	30 60.0	28 56.0	29 58.0	24 48.0	12 24.0	7 14.0	4 8.0	4 8.0	3 6.0	1 2.0	0 0.0	1 2.0	
	黒部市	65 100.0	46 70.8	46 70.8	28 43.1	30 46.2	13 20.0	6 9.2	4 6.2	4 6.2	4 6.2	2 3.1	2 3.1	3 4.6	0 0.0
	砺波市	70 100.0	56 80.0	50 71.4	33 47.1	36 51.4	13 18.6	8 11.4	5 7.1	0 0.0	3 4.3	0 0.0	1 1.4	0 0.0	
	小矢部市	48 100.0	35 72.9	34 70.8	23 47.9	17 35.4	9 18.8	13 27.1	2 4.2	1 2.1	1 2.1	1 2.1	1 2.1	0 0.0	
	南砺市	88 100.0	56 63.6	71 80.7	40 45.5	43 48.9	14 15.9	15 17.0	7 8.0	0 0.0	4 4.5	0 0.0	1 1.1	1 1.1	
	射水市	129 100.0	92 71.3	83 64.3	56 43.4	44 34.1	29 22.5	20 15.5	13 10.1	16 12.4	10 7.8	2 1.6	4 3.1	0 0.0	
	舟橋村	4 100.0	3 75.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	上市町	33 100.0	27 81.8	25 75.8	17 51.5	14 42.4	8 24.2	5 15.2	1 3.0	0 0.0	1 3.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	立山町	33 100.0	28 84.8	26 78.8	14 42.4	18 54.5	5 15.2	5 15.2	0 0.0	1 3.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	入善町	38 100.0	23 60.5	21 55.3	18 47.4	12 31.6	5 13.2	9 23.7	7 18.4	11 28.9	1 2.6	1 2.6	0 0.0	0 0.0	
	朝日町	24 100.0	16 66.7	15 62.5	10 41.7	9 37.5	4 16.7	3 12.5	2 8.3	2 8.3	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	無回答	3 100.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	

問7 あなたのお宅では、地震や豪雨などによる大規模災害が発生した場合に備えて、次の対策のうち日頃から準備していることはありますか。(MA)

上段：人 下段：%		合計	飲料水・食料	灯（携帯ラジオ・懐中電 ・医薬品など）	非常持ち出し袋	携帯・簡易トイレ	風呂の水をためおきして いる	貴重品などをすぐ持ち出 せるようにしている	消火器やバケツ	非常用衣類・毛布など	公衆電話を利用するため の小銭	特に準備していることは ない	その他	無回答
全体		1,628 100.0	678 41.6	576 35.4	224 13.8	105 6.4	301 18.5	159 9.8	85 5.2	110 6.8	642 39.4	22 1.4	12 0.7	
性別	男性	708 100.0	287 40.5	262 37.0	80 11.3	43 6.1	133 18.8	76 10.7	40 5.6	43 6.1	285 40.3	7 1.0	8 1.1	
	女性	900 100.0	380 42.2	305 33.9	141 15.7	62 6.9	164 18.2	82 9.1	45 5.0	66 7.3	352 39.1	15 1.7	3 0.3	
	その他	3 100.0	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	無回答	17 100.0	8 47.1	6 35.3	3 17.6	0 0.0	4 23.5	0 0.0	0 0.0	1 5.9	5 29.4	0 0.0	1 5.9	
	年齢別	18~29歳	173 100.0	69 39.9	53 30.6	26 15.0	6 3.5	21 12.1	8 4.6	11 6.4	19 11.0	73 42.2	2 1.2	0 0.0
	30~39歳	167 100.0	71 42.5	54 32.3	25 15.0	5 3.0	26 15.6	9 5.4	7 4.2	8 4.8	66 39.5	3 1.8	1 0.6	
	40~49歳	293 100.0	111 37.9	81 27.6	41 14.0	15 5.1	44 15.0	11 3.8	16 5.5	22 7.5	127 43.3	6 2.0	2 0.7	
	50~59歳	267 100.0	121 45.3	85 31.8	42 15.7	17 6.4	46 17.2	33 12.4	12 4.5	15 5.6	102 38.2	6 2.2	2 0.7	
	60~69歳	342 100.0	145 42.4	128 37.4	47 13.7	30 8.8	59 17.3	47 13.7	13 3.8	19 5.6	134 39.2	1 0.3	1 0.3	
	70歳以上	373 100.0	155 41.6	171 45.8	42 11.3	32 8.6	102 27.3	51 13.7	26 7.0	26 7.0	137 36.7	4 1.1	4 1.1	
	無回答	13 100.0	6 46.2	4 30.8	1 7.7	0 0.0	3 23.1	0 0.0	0 0.0	1 7.7	3 23.1	0 0.0	2 15.4	
居住地別	富山市	633 100.0	284 44.9	228 36.0	101 16.0	47 7.4	129 20.4	54 8.5	33 5.2	49 7.7	242 38.2	6 0.9	3 0.5	
	高岡市	274 100.0	109 39.8	94 34.3	44 16.1	17 6.2	54 19.7	23 8.4	14 5.1	18 6.6	105 38.3	3 1.1	0 0.0	
	魚津市	63 100.0	23 36.5	24 38.1	7 11.1	6 9.5	12 19.0	5 7.9	3 4.8	5 7.9	31 49.2	1 1.6	0 0.0	
	氷見市	73 100.0	26 35.6	27 37.0	4 5.5	5 6.8	21 28.8	8 11.0	7 9.6	0 0.0	29 39.7	1 1.4	0 0.0	
	滑川市	50 100.0	23 46.0	19 38.0	6 12.0	1 2.0	7 14.0	3 6.0	1 2.0	2 4.0	19 38.0	0 0.0	1 2.0	
	黒部市	65 100.0	22 33.8	26 40.0	5 7.7	2 3.1	10 15.4	5 7.7	3 4.6	3 4.6	31 47.7	1 1.5	0 0.0	
	砺波市	70 100.0	24 34.3	18 25.7	6 8.6	6 8.6	8 11.4	9 12.9	1 1.4	2 2.9	33 47.1	1 1.4	1 1.4	
	小矢部市	48 100.0	23 47.9	19 39.6	6 12.5	3 6.3	7 14.6	3 6.3	5 10.4	4 8.3	13 27.1	1 2.1	1 2.1	
	南砺市	88 100.0	29 33.0	31 35.2	10 11.4	2 2.3	8 9.1	15 17.0	3 3.4	6 6.8	39 44.3	1 1.1	1 1.1	
	射水市	129 100.0	59 45.7	43 33.3	19 14.7	10 7.8	23 17.8	18 14.0	5 3.9	10 7.8	52 40.3	2 1.6	3 2.3	
	舟橋村	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	上市町	33 100.0	19 57.6	12 36.4	5 15.2	0 0.0	7 21.2	2 6.1	4 12.1	3 9.1	8 24.2	1 3.0	0 0.0	
	立山町	33 100.0	15 45.5	13 39.4	3 9.1	3 9.1	7 21.2	4 12.1	1 3.0	4 12.1	11 33.3	2 6.1	1 3.0	
	入善町	38 100.0	12 31.6	11 28.9	7 18.4	1 2.6	2 5.3	6 15.8	1 2.6	1 2.6	20 52.6	1 2.6	0 0.0	
	朝日町	24 100.0	8 33.3	11 45.8	1 4.2	1 4.2	4 16.7	4 16.7	3 12.5	2 8.3	7 29.2	1 4.2	0 0.0	
	無回答	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3

問8 地震や豪雨などの大規模災害が発生した場合に備えて、家族との連絡などについて次の対策のうち日頃から決めていることはありますか。(MA)

上段：人 下段：%		合計	家族との 落ち合う 場所	家族との 連絡方法	学校等からの 引き取り方法	ない 特に決めている ことは	その他	無 回答
全体		1,628 100.0	296 18.2	296 18.2	86 5.3	1,090 67.0	15 0.9	14 0.9
性別	男性	708 100.0	121 17.1	136 19.2	24 3.4	489 69.1	5 0.7	7 1.0
	女性	900 100.0	171 19.0	157 17.4	62 6.9	588 65.3	10 1.1	6 0.7
	その他	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0
	無回答	17 100.0	4 23.5	2 11.8	0 0.0	11 64.7	0 0.0	1 5.9
年齢別	18～29歳	173 100.0	21 12.1	30 17.3	2 1.2	127 73.4	1 0.6	0 0.0
	30～39歳	167 100.0	32 19.2	20 12.0	25 15.0	107 64.1	1 0.6	0 0.0
	40～49歳	293 100.0	58 19.8	28 9.6	45 15.4	192 65.5	1 0.3	3 1.0
	50～59歳	267 100.0	50 18.7	44 16.5	1 0.4	191 71.5	2 0.7	1 0.4
	60～69歳	342 100.0	67 19.6	75 21.9	8 2.3	226 66.1	4 1.2	1 0.3
	70歳以上	373 100.0	65 17.4	97 26.0	5 1.3	241 64.6	6 1.6	7 1.9
	無回答	13 100.0	3 23.1	2 15.4	0 0.0	6 46.2	0 0.0	2 15.4
	居住地別	富山市	633 100.0	118 18.6	113 17.9	42 6.6	411 64.9	7 1.1
高岡市		274 100.0	56 20.4	49 17.9	9 3.3	185 67.5	2 0.7	2 0.7
魚津市		63 100.0	5 7.9	8 12.7	1 1.6	52 82.5	1 1.6	0 0.0
氷見市		73 100.0	14 19.2	24 32.9	3 4.1	41 56.2	1 1.4	1 1.4
滑川市		50 100.0	10 20.0	10 20.0	2 4.0	30 60.0	0 0.0	1 2.0
黒部市		65 100.0	16 24.6	13 20.0	1 1.5	41 63.1	1 1.5	0 0.0
砺波市		70 100.0	9 12.9	12 17.1	6 8.6	47 67.1	1 1.4	0 0.0
小矢部市		48 100.0	6 12.5	12 25.0	1 2.1	35 72.9	0 0.0	0 0.0
南砺市		88 100.0	9 10.2	9 10.2	4 4.5	68 77.3	2 2.3	2 2.3
射水市		129 100.0	27 20.9	22 17.1	13 10.1	85 65.9	0 0.0	2 1.6
舟橋村		4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
上市町		33 100.0	8 24.2	5 15.2	0 0.0	21 63.6	0 0.0	0 0.0
立山町		33 100.0	4 12.1	7 21.2	2 6.1	25 75.8	0 0.0	0 0.0
入善町		38 100.0	6 15.8	6 15.8	2 5.3	29 76.3	0 0.0	0 0.0
朝日町		24 100.0	6 25.0	5 20.8	0 0.0	17 70.8	0 0.0	0 0.0
無回答		3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3

問9 あなたは豪雨などの時に雨や河川の情報をどのようにして入手しますか。(MA)

		合計	テレビ・ケーブルテレビ (データ放送含む)	インターネット上のニュース	ラジオ	防災アプリ	行政(市町村)からの 防災メール	SNS	新聞・雑誌	家族や近隣住民から	行政(国土交通省・県・ 市町村)ホームページ	気象庁ホームページ	情報を入手しない	わからない	その他	無回答	
上段：人 下段：%																	
全体		1,628 100.0	1,343 82.5	983 60.4	353 21.7	434 26.7	409 25.1	333 20.5	415 25.5	292 17.9	171 10.5	275 16.9	4 0.2	18 1.1	10 0.6	4 0.2	
性別	男性	708 100.0	563 79.5	419 59.2	180 25.4	201 28.4	170 24.0	127 17.9	177 25.0	102 14.4	87 12.3	138 19.5	1 0.1	7 1.0	3 0.4	3 0.4	
	女性	900 100.0	769 85.4	551 61.2	172 19.1	229 25.4	236 26.2	200 22.2	237 26.3	190 21.1	81 9.0	132 14.7	2 0.2	11 1.2	7 0.8	1 0.1	
	その他	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 66.7	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	17 100.0	10 58.8	12 70.6	1 5.9	4 23.5	3 17.6	4 23.5	1 5.9	0 0.0	0 5.9	3 17.6	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年齢別	18~29歳	173 100.0	120 69.4	131 75.7	7 4.0	31 17.9	15 8.7	77 44.5	18 10.4	40 23.1	12 6.9	26 15.0	1 0.6	1 0.6	3 1.7	0 0.0	
	30~39歳	167 100.0	127 76.0	131 78.4	15 9.0	37 22.2	27 16.2	57 34.1	13 7.8	24 14.4	24 14.4	25 15.0	1 0.6	1 0.6	2 1.2	0 0.0	
	40~49歳	293 100.0	231 78.8	224 76.5	51 17.4	90 30.7	77 26.3	75 25.6	32 10.9	30 10.2	34 11.6	53 18.1	1 0.3	4 1.4	0 0.0	0 0.0	
	50~59歳	267 100.0	217 81.3	187 70.0	48 18.0	103 38.6	83 31.1	56 21.0	68 25.5	41 15.4	38 14.2	59 22.1	1 0.4	2 0.7	1 0.4	0 0.0	
	60~69歳	342 100.0	306 89.5	197 57.6	96 28.1	106 31.0	101 29.5	41 12.0	127 37.1	60 17.5	38 11.1	75 21.9	0 0.0	3 0.9	2 0.6	0 0.0	
	70歳以上	373 100.0	334 89.5	105 28.2	136 36.5	65 17.4	103 27.6	26 7.0	155 41.6	97 26.0	24 6.4	35 9.4	0 0.0	7 1.9	2 0.5	3 0.8	
	無回答	13 100.0	8 61.5	8 61.5	0 0.0	2 15.4	3 23.1	1 7.7	2 15.4	0 0.0	1 7.7	2 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	居住地別	富山市	633 100.0	533 84.2	419 66.2	126 19.9	150 23.7	113 17.9	152 24.0	130 20.5	98 15.5	69 10.9	111 17.5	2 0.3	4 0.6	4 0.6	0 0.0
高岡市		274 100.0	226 82.5	151 55.1	59 21.5	79 28.8	77 28.1	58 21.2	76 27.7	46 16.8	20 7.3	49 17.9	1 0.4	4 1.5	0 0.0	0 0.0	
魚津市		63 100.0	47 74.6	35 55.6	17 27.0	16 25.4	13 20.6	13 20.6	14 22.2	12 19.0	5 7.9	5 7.9	1 1.6	1 1.6	1 1.6	2 3.2	
氷見市		73 100.0	63 86.3	39 53.4	14 19.2	26 35.6	24 32.9	7 9.6	23 31.5	15 20.5	9 12.3	8 11.0	0 0.0	1 1.4	1 1.4	0 0.0	
滑川市		50 100.0	39 78.0	29 58.0	13 26.0	18 36.0	13 26.0	15 30.0	17 34.0	16 32.0	7 14.0	9 18.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
黒部市		65 100.0	56 86.2	34 52.3	19 29.2	19 29.2	23 35.4	9 13.8	19 29.2	13 20.0	8 12.3	11 16.9	0 0.0	0 0.0	2 3.1	0 0.0	
砺波市		70 100.0	54 77.1	52 74.3	12 17.1	19 27.1	24 34.3	15 21.4	21 30.0	13 18.6	5 7.1	13 18.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
小矢部市		48 100.0	37 77.1	24 50.0	14 29.2	14 29.2	16 33.3	7 14.6	12 25.0	10 20.8	6 12.5	8 16.7	0 0.0	1 2.1	0 0.0	0 0.0	
南砺市		88 100.0	69 78.4	49 55.7	16 18.2	28 31.8	25 28.4	17 19.3	28 31.8	22 25.0	11 12.5	16 18.2	0 0.0	1 1.1	0 0.0	1 1.1	
射水市		129 100.0	109 84.5	81 62.8	31 24.0	34 26.4	48 37.2	21 16.3	36 27.9	25 19.4	16 12.4	27 20.9	0 0.0	2 1.6	1 0.8	1 0.8	
舟橋村		4 100.0	3 75.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
上市町		33 100.0	28 84.8	16 48.5	8 24.2	11 33.3	4 12.1	2 6.1	5 15.2	4 12.1	1 3.0	4 12.1	0 0.0	0 3.0	0 0.0	0 0.0	
立山町		33 100.0	29 87.9	16 48.5	9 27.3	8 24.2	5 15.2	7 21.2	13 39.4	6 18.2	3 9.1	2 6.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
入善町		38 100.0	30 78.9	22 57.9	9 23.7	10 26.3	13 34.2	6 15.8	12 31.6	8 21.1	6 15.8	6 15.8	0 0.0	3 7.9	1 2.6	0 0.0	
朝日町		24 100.0	17 70.8	11 45.8	6 25.0	2 8.3	10 41.7	2 8.3	9 37.5	4 16.7	4 16.7	4 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
無回答		3 100.0	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

問 10 自治体からの防災・災害時の情報発信について、特にどのような内容を期待しますか。

(MA : 3)

		合計	気象情報	避難指示等の避難情報	避難所の開設状況	避難所生活に関する情報	生活復興に関する情報	マイタイムライン等避難準備に関する情報	防災知識に関する情報	その他	無回答
上段：人 下段：%											
全体		1,628 100.0	979 60.1	1,296 79.6	873 53.6	449 27.6	286 17.6	144 8.8	141 8.7	19 1.2	15 0.9
性別	男性	708 100.0	427 60.3	540 76.3	379 53.5	184 26.0	124 17.5	47 6.6	66 9.3	5 0.7	8 1.1
	女性	900 100.0	542 60.2	739 82.1	482 53.6	261 29.0	158 17.6	95 10.6	75 8.3	13 1.4	7 0.8
	その他	3 100.0	2 66.7	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	17 100.0	8 47.1	14 82.4	11 64.7	4 23.5	4 23.5	2 11.8	0 0.0	1 5.9	0 0.0
年齢別	18～29歳	173 100.0	106 61.3	125 72.3	90 52.0	56 32.4	22 12.7	12 6.9	14 8.1	2 1.2	3 1.7
	30～39歳	167 100.0	93 55.7	129 77.2	94 56.3	50 29.9	38 22.8	16 9.6	21 12.6	1 0.6	1 0.6
	40～49歳	293 100.0	167 57.0	250 85.3	161 54.9	71 24.2	52 17.7	21 7.2	23 7.8	1 0.3	1 0.3
	50～59歳	267 100.0	163 61.0	225 84.3	144 53.9	74 27.7	58 21.7	21 7.9	16 6.0	4 1.5	2 0.7
	60～69歳	342 100.0	209 61.1	283 82.7	186 54.4	95 27.8	61 17.8	43 12.6	26 7.6	6 1.8	1 0.3
	70歳以上	373 100.0	234 62.7	276 74.0	192 51.5	100 26.8	53 14.2	30 8.0	39 10.5	4 1.1	6 1.6
	無回答	13 100.0	7 53.8	8 61.5	6 46.2	3 23.1	2 15.4	1 7.7	2 15.4	1 7.7	1 7.7
	居住地別	富山市	633 100.0	388 61.3	502 79.3	366 57.8	184 29.1	112 17.7	57 9.0	54 8.5	6 0.9
高岡市		274 100.0	156 56.9	213 77.7	152 55.5	81 29.6	49 17.9	29 10.6	25 9.1	8 2.9	5 1.8
魚津市		63 100.0	39 61.9	45 71.4	30 47.6	16 25.4	8 12.7	3 4.8	6 9.5	1 1.6	2 3.2
氷見市		73 100.0	43 58.9	57 78.1	36 49.3	20 27.4	14 19.2	6 8.2	6 8.2	0 0.0	0 0.0
滑川市		50 100.0	35 70.0	40 80.0	25 50.0	16 32.0	8 16.0	0 0.0	5 10.0	0 0.0	0 0.0
黒部市		65 100.0	38 58.5	59 90.8	26 40.0	16 24.6	8 12.3	4 6.2	8 12.3	2 3.1	0 0.0
砺波市		70 100.0	41 58.6	58 82.9	41 58.6	13 18.6	12 17.1	8 11.4	5 7.1	0 0.0	0 0.0
小矢部市		48 100.0	22 45.8	37 77.1	22 45.8	15 31.3	14 29.2	1 2.1	5 10.4	0 0.0	2 4.2
南砺市		88 100.0	52 59.1	68 77.3	44 50.0	23 26.1	18 20.5	4 4.5	6 6.8	0 0.0	1 1.1
射水市		129 100.0	78 60.5	109 84.5	72 55.8	39 30.2	21 16.3	13 10.1	9 7.0	0 0.0	1 0.8
舟橋村		4 100.0	2 50.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
上市町		33 100.0	21 63.6	24 72.7	17 51.5	6 18.2	8 24.2	6 18.2	3 9.1	0 0.0	0 0.0
立山町		33 100.0	18 54.5	27 81.8	13 39.4	7 21.2	4 12.1	5 15.2	4 12.1	0 0.0	2 6.1
入善町		38 100.0	32 84.2	32 84.2	14 36.8	7 18.4	5 13.2	3 7.9	2 5.3	0 0.0	1 2.6
朝日町		24 100.0	13 54.2	20 83.3	12 50.0	4 16.7	4 16.7	3 12.5	3 12.5	0 0.0	0 0.0
無回答		3 100.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0

問 11 あなたは水害の恐れがある時にどのような状況になったら避難しますか。(MA)

		合計	避難指示が発令されたとき	高齢者等避難が発令されたとき	気象や河川水位等の情報をもとに自分・家族で判断	近隣の方が避難したとき	声かけがあつたとき	自治会長、町内会長からの声かけがあつたとき	近隣の方や知り合いからの声かけがあつたとき	消防団の声かけがあつたとき	高層階であるため(自宅がマンションなど)	避難しない(過去に被害がないため)	わからない	その他	無回答	
上段：人 下段：%																
全体		1,628 100.0	1,161 71.3	426 26.2	824 50.6	508 31.2	651 40.0	631 38.8	579 35.6	15 0.9	59 3.6	67 4.1	15 0.9	6 0.4		
性別	男性	708 100.0	505 71.3	176 24.9	368 52.0	179 25.3	267 37.7	254 35.9	239 33.8	5 0.7	34 4.8	21 3.0	7 1.0	4 0.6		
	女性	900 100.0	647 71.9	247 27.4	449 49.9	326 36.2	381 42.3	374 41.6	336 37.3	10 1.1	23 2.6	42 4.7	8 0.9	2 0.2		
	その他	3 100.0	2 66.7	1 33.3	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 33.3	1 0.0	0 0.0	0 0.0		
	無回答	17 100.0	7 41.2	2 11.8	5 29.4	3 17.6	2 11.8	3 17.6	3 17.6	0 0.0	1 5.9	4 23.5	0 0.0	0 0.0		
	年齢別	18~29歳	173 100.0	133 76.9	19 11.0	78 45.1	55 31.8	45 26.0	63 36.4	57 32.9	0 0.0	5 2.9	9 5.2	1 0.6	0 0.0	
	30~39歳	167 100.0	126 75.4	14 8.4	84 50.3	62 37.1	49 29.3	61 36.5	60 35.9	1 0.6	4 2.4	7 4.2	2 1.2	0 0.0		
	40~49歳	293 100.0	219 74.7	41 14.0	148 50.5	97 33.1	108 36.9	114 38.9	107 36.5	3 1.0	4 1.4	20 6.8	3 1.0	2 0.7		
	50~59歳	267 100.0	201 75.3	59 22.1	150 56.2	91 34.1	110 41.2	115 43.1	104 39.0	4 1.5	9 3.4	8 3.0	1 0.4	0 0.0		
	60~69歳	342 100.0	247 72.2	99 28.9	204 59.6	106 31.0	159 46.5	142 41.5	138 40.4	1 0.3	10 2.9	9 2.6	2 0.6	0 0.0		
	70歳以上	373 100.0	232 62.2	193 51.7	156 41.8	96 25.7	180 48.3	134 35.9	112 30.0	6 1.6	27 7.2	9 2.4	6 1.6	3 0.8		
	無回答	13 100.0	3 23.1	1 7.7	4 30.8	1 7.7	0 0.0	2 15.4	1 7.7	0 0.0	0 0.0	5 38.5	0 0.0	1 7.7		
居住地別	富山市	633 100.0	480 75.8	167 26.4	340 53.7	200 31.6	237 37.4	230 36.3	228 36.0	3 0.5	18 2.8	25 3.9	4 0.6	1 0.2		
	高岡市	274 100.0	189 69.0	83 30.3	147 53.6	83 30.3	123 44.9	107 39.1	83 30.3	1 0.4	10 3.6	8 2.9	0 0.0	1 0.4		
	魚津市	63 100.0	42 66.7	17 27.0	28 44.4	18 28.6	20 31.7	26 41.3	20 31.7	2 3.2	3 4.8	1 1.6	1 1.6	1 1.6		
	氷見市	73 100.0	42 57.5	19 26.0	43 58.9	28 38.4	31 42.5	29 39.7	27 37.0	3 4.1	4 5.5	4 5.5	2 2.7	0 0.0		
	滑川市	50 100.0	35 70.0	11 22.0	20 40.0	17 34.0	17 34.0	19 38.0	12 24.0	0 0.0	2 4.0	5 10.0	1 2.0	0 0.0		
	黒部市	65 100.0	54 83.1	12 18.5	29 44.6	16 24.6	18 27.7	28 43.1	24 36.9	1 1.5	3 4.6	5 7.7	0 0.0	0 0.0		
	砺波市	70 100.0	51 72.9	15 21.4	33 47.1	27 38.6	32 45.7	30 42.9	24 34.3	1 1.4	3 4.3	1 1.4	1 1.4	0 0.0		
	小矢部市	48 100.0	31 64.6	14 29.2	18 37.5	17 35.4	25 52.1	23 47.9	24 50.0	0 0.0	2 4.2	1 2.1	0 0.0	0 0.0		
	南砺市	88 100.0	54 61.4	17 19.3	42 47.7	23 26.1	39 44.3	39 44.3	34 38.6	3 3.4	5 5.7	5 5.7	2 2.3	1 1.1		
	射水市	129 100.0	91 70.5	32 24.8	59 45.7	36 27.9	55 42.6	50 38.8	52 40.3	1 0.8	4 3.1	7 5.4	2 1.6	1 0.8		
	舟橋村	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	上市町	33 100.0	19 57.6	11 33.3	18 54.5	14 42.4	13 39.4	12 36.4	9 27.3	0 0.0	1 3.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	立山町	33 100.0	24 72.7	8 24.2	13 39.4	8 24.2	13 39.4	11 33.3	13 39.4	0 0.0	1 3.0	1 3.0	1 3.0	0 0.0		
	入善町	38 100.0	28 73.7	13 34.2	19 50.0	12 31.6	16 42.1	16 42.1	15 39.5	0 0.0	2 5.3	3 7.9	1 2.6	1 2.6		
	朝日町	24 100.0	19 79.2	6 25.0	12 50.0	5 20.8	11 45.8	10 41.7	10 41.7	0 0.0	1 4.2	1 4.2	0 0.0	0 0.0		
	無回答	3 100.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	2 66.7	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		

問 12 あなたは、最寄りの指定された避難場所を知っていますか。(S A)

上段：人 下段：%		合 計	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
全体		1,628 100.0	1,255 77.1	364 22.4	9 0.6
性 別	男性	708 100.0	534 75.4	168 23.7	6 0.8
	女性	900 100.0	705 78.3	192 21.3	3 0.3
	その他	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	17 100.0	13 76.5	4 23.5	0 0.0
年 齢 別	18～29歳	173 100.0	110 63.6	62 35.8	1 0.6
	30～39歳	167 100.0	119 71.3	48 28.7	0 0.0
	40～49歳	293 100.0	221 75.4	72 24.6	0 0.0
	50～59歳	267 100.0	203 76.0	62 23.2	2 0.7
	60～69歳	342 100.0	285 83.3	57 16.7	0 0.0
	70歳以上	373 100.0	307 82.3	61 16.4	5 1.3
	無回答	13 100.0	10 76.9	2 15.4	1 7.7
	居 住 地 別	富山市	633 100.0	491 77.6	140 22.1
高岡市		274 100.0	214 78.1	60 21.9	0 0.0
魚津市		63 100.0	45 71.4	17 27.0	1 1.6
氷見市		73 100.0	64 87.7	9 12.3	0 0.0
滑川市		50 100.0	42 84.0	8 16.0	0 0.0
黒部市		65 100.0	49 75.4	16 24.6	0 0.0
砺波市		70 100.0	53 75.7	17 24.3	0 0.0
小矢部市		48 100.0	40 83.3	8 16.7	0 0.0
南砺市		88 100.0	67 76.1	20 22.7	1 1.1
射水市		129 100.0	90 69.8	36 27.9	3 2.3
舟橋村		4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0
上市町		33 100.0	26 78.8	7 21.2	0 0.0
立山町		33 100.0	24 72.7	8 24.2	1 3.0
入善町		38 100.0	26 68.4	11 28.9	1 2.6
朝日町		24 100.0	19 79.2	5 20.8	0 0.0
無回答		3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0

問 13 あなたは自宅のある地域のハザードマップ(洪水、土砂災害等)を見たことがありますか。

(S A)

		合 計	見 た こ と が あ る	見 た こ と が な い	無 回 答
上段：人 下段：%					
全体		1,628 100.0	1,197 73.5	425 26.1	6 0.4
性別	男性	708 100.0	508 71.8	196 27.7	4 0.6
	女性	900 100.0	676 75.1	222 24.7	2 0.2
	その他	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	17 100.0	10 58.8	7 41.2	0 0.0
年齢別	18～29歳	173 100.0	89 51.4	83 48.0	1 0.6
	30～39歳	167 100.0	105 62.9	61 36.5	1 0.6
	40～49歳	293 100.0	207 70.6	86 29.4	0 0.0
	50～59歳	267 100.0	219 82.0	47 17.6	1 0.4
	60～69歳	342 100.0	283 82.7	58 17.0	1 0.3
	70歳以上	373 100.0	287 76.9	85 22.8	1 0.3
	無回答	13 100.0	7 53.8	5 38.5	1 7.7
	居住地別	富山市	633 100.0	463 73.1	166 26.2
高岡市		274 100.0	213 77.7	61 22.3	0 0.0
魚津市		63 100.0	50 79.4	13 20.6	0 0.0
氷見市		73 100.0	56 76.7	17 23.3	0 0.0
滑川市		50 100.0	42 84.0	8 16.0	0 0.0
黒部市		65 100.0	45 69.2	20 30.8	0 0.0
砺波市		70 100.0	46 65.7	24 34.3	0 0.0
小矢部市		48 100.0	33 68.8	15 31.3	0 0.0
南砺市		88 100.0	56 63.6	31 35.2	1 1.1
射水市		129 100.0	93 72.1	35 27.1	1 0.8
舟橋村		4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0
上市町		33 100.0	25 75.8	8 24.2	0 0.0
立山町		33 100.0	23 69.7	10 30.3	0 0.0
入善町		38 100.0	26 68.4	12 31.6	0 0.0
朝日町		24 100.0	20 83.3	4 16.7	0 0.0
無回答		3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0

問 14 あなたの自宅が浸水区域、土砂災害警戒区域の中にあるか否かを知っていますか。(S A)

上段：人 下段：%		合 計	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
全体		1,628 100.0	993 61.0	631 38.8	4 0.2
性 別	男性	708 100.0	429 60.6	276 39.0	3 0.4
	女性	900 100.0	552 61.3	347 38.6	1 0.1
	その他	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0
	無回答	17 100.0	11 64.7	6 35.3	0 0.0
年 齢 別	18～29歳	173 100.0	64 37.0	109 63.0	0 0.0
	30～39歳	167 100.0	85 50.9	82 49.1	0 0.0
	40～49歳	293 100.0	168 57.3	125 42.7	0 0.0
	50～59歳	267 100.0	190 71.2	77 28.8	0 0.0
	60～69歳	342 100.0	243 71.1	99 28.9	0 0.0
	70歳以上	373 100.0	234 62.7	136 36.5	3 0.8
	無回答	13 100.0	9 69.2	3 23.1	1 7.7
居 住 地 別	富山市	633 100.0	393 62.1	240 37.9	0 0.0
	高岡市	274 100.0	176 64.2	97 35.4	1 0.4
	魚津市	63 100.0	41 65.1	22 34.9	0 0.0
	氷見市	73 100.0	49 67.1	24 32.9	0 0.0
	滑川市	50 100.0	32 64.0	18 36.0	0 0.0
	黒部市	65 100.0	41 63.1	24 36.9	0 0.0
	砺波市	70 100.0	40 57.1	30 42.9	0 0.0
	小矢部市	48 100.0	30 62.5	18 37.5	0 0.0
	南砺市	88 100.0	43 48.9	44 50.0	1 1.1
	射水市	129 100.0	75 58.1	53 41.1	1 0.8
	舟橋村	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
	上市町	33 100.0	18 54.5	15 45.5	0 0.0
	立山町	33 100.0	20 60.6	13 39.4	0 0.0
	入善町	38 100.0	13 34.2	24 63.2	1 2.6
	朝日町	24 100.0	18 75.0	6 25.0	0 0.0
	無回答	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0

問 15 あなたは地元の自主防災組織を知っていますか。(S A)

上段：人 下段：%		合 計	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
全体		1,628 100.0	599 36.8	1,014 62.3	15 0.9
性 別	男性	708 100.0	303 42.8	399 56.4	6 0.8
	女性	900 100.0	293 32.6	599 66.6	8 0.9
	その他	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3
	無回答	17 100.0	3 17.6	14 82.4	0 0.0
年 齢 別	18～29歳	173 100.0	23 13.3	150 86.7	0 0.0
	30～39歳	167 100.0	32 19.2	133 79.6	2 1.2
	40～49歳	293 100.0	86 29.4	207 70.6	0 0.0
	50～59歳	267 100.0	104 39.0	163 61.0	0 0.0
	60～69歳	342 100.0	156 45.6	185 54.1	1 0.3
	70歳以上	373 100.0	196 52.5	166 44.5	11 2.9
	無回答	13 100.0	2 15.4	10 76.9	1 7.7
居 住 地 別	富山市	633 100.0	197 31.1	431 68.1	5 0.8
	高岡市	274 100.0	98 35.8	173 63.1	3 1.1
	魚津市	63 100.0	26 41.3	36 57.1	1 1.6
	氷見市	73 100.0	26 35.6	47 64.4	0 0.0
	滑川市	50 100.0	18 36.0	31 62.0	1 2.0
	黒部市	65 100.0	23 35.4	42 64.6	0 0.0
	砺波市	70 100.0	40 57.1	30 42.9	0 0.0
	小矢部市	48 100.0	16 33.3	30 62.5	2 4.2
	南砺市	88 100.0	42 47.7	45 51.1	1 1.1
	射水市	129 100.0	54 41.9	74 57.4	1 0.8
	舟橋村	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0
	上市町	33 100.0	16 48.5	17 51.5	0 0.0
	立山町	33 100.0	18 54.5	15 45.5	0 0.0
	入善町	38 100.0	14 36.8	24 63.2	0 0.0
	朝日町	24 100.0	10 41.7	14 58.3	0 0.0
	無回答	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0

問 16 あなたは自主防災活動に参加したことがありますか。(S A)

上段：人 下段：%		合計	いつも参加している	時々参加したことがある	加したことは知っていない	自主防災活動が行われているが、参加したことはない	かわからない	自主防災組織がない(ある)	無回答
全体		1,628	124	331	461	700	12		
		100.0	7.6	20.3	28.3	43.0	0.7		
性別	男性	708	83	151	198	270	6		
		100.0	11.7	21.3	28.0	38.1	0.8		
	女性	900	41	177	256	420	6		
		100.0	4.6	19.7	28.4	46.7	0.7		
	その他	3	0	2	0	1	0		
		100.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0		
	無回答	17	0	1	7	9	0		
		100.0	0.0	5.9	41.2	52.9	0.0		
年齢別	18～29歳	173	0	12	35	126	0		
		100.0	0.0	6.9	20.2	72.8	0.0		
	30～39歳	167	5	10	41	109	2		
		100.0	3.0	6.0	24.6	65.3	1.2		
	40～49歳	293	10	49	77	156	1		
		100.0	3.4	16.7	26.3	53.2	0.3		
	50～59歳	267	16	59	95	97	0		
		100.0	6.0	22.1	35.6	36.3	0.0		
60～69歳	342	41	97	94	108	2			
	100.0	12.0	28.4	27.5	31.6	0.6			
70歳以上	373	52	104	114	97	6			
	100.0	13.9	27.9	30.6	26.0	1.6			
	無回答	13	0	0	5	7	1		
		100.0	0.0	0.0	38.5	53.8	7.7		
居住地別	富山市	633	26	83	166	352	6		
		100.0	4.1	13.1	26.2	55.6	0.9		
	高岡市	274	24	62	82	105	1		
		100.0	8.8	22.6	29.9	38.3	0.4		
	魚津市	63	2	14	22	25	0		
		100.0	3.2	22.2	34.9	39.7	0.0		
	氷見市	73	4	15	34	20	0		
		100.0	5.5	20.5	46.6	27.4	0.0		
	滑川市	50	5	9	18	18	0		
		100.0	10.0	18.0	36.0	36.0	0.0		
	黒部市	65	5	7	27	25	1		
		100.0	7.7	10.8	41.5	38.5	1.5		
	砺波市	70	12	20	21	17	0		
		100.0	17.1	28.6	30.0	24.3	0.0		
	小矢部市	48	7	13	8	19	1		
		100.0	14.6	27.1	16.7	39.6	2.1		
	南砺市	88	12	24	20	31	1		
		100.0	13.6	27.3	22.7	35.2	1.1		
	射水市	129	8	47	32	41	1		
		100.0	6.2	36.4	24.8	31.8	0.8		
舟橋村	4	0	2	0	2	0			
	100.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0			
上市町	33	1	12	10	9	1			
	100.0	3.0	36.4	30.3	27.3	3.0			
立山町	33	6	9	5	13	0			
	100.0	18.2	27.3	15.2	39.4	0.0			
入善町	38	7	5	14	12	0			
	100.0	18.4	13.2	36.8	31.6	0.0			
朝日町	24	5	9	1	9	0			
	100.0	20.8	37.5	4.2	37.5	0.0			
	無回答	3	0	0	1	2	0		
		100.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0		

問 17 あなたは地域住民相互の助け合いを推進する取組みが、防災や減災につながると  
 思いますか。(S A)

上段：人 下段：%		合 計	思 う	思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
全体		1,628 100.0	1,184 72.7	64 3.9	369 22.7	11 0.7
性 別	男性	708 100.0	527 74.4	34 4.8	142 20.1	5 0.7
	女性	900 100.0	648 72.0	27 3.0	219 24.3	6 0.7
	その他	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0
	無回答	17 100.0	7 41.2	3 17.6	7 41.2	0 0.0
	年齢別	18～29歳	173 100.0	121 69.9	8 4.6	44 25.4
	30～39歳	167 100.0	109 65.3	6 3.6	50 29.9	2 1.2
	40～49歳	293 100.0	204 69.6	10 3.4	79 27.0	0 0.0
	50～59歳	267 100.0	188 70.4	16 6.0	63 23.6	0 0.0
	60～69歳	342 100.0	277 81.0	6 1.8	57 16.7	2 0.6
	70歳以上	373 100.0	281 75.3	16 4.3	70 18.8	6 1.6
	無回答	13 100.0	4 30.8	2 15.4	6 46.2	1 7.7
居 住 地 別	富山市	633 100.0	457 72.2	17 2.7	155 24.5	4 0.6
	高岡市	274 100.0	199 72.6	16 5.8	57 20.8	2 0.7
	魚津市	63 100.0	38 60.3	7 11.1	18 28.6	0 0.0
	氷見市	73 100.0	51 69.9	4 5.5	17 23.3	1 1.4
	滑川市	50 100.0	38 76.0	4 8.0	7 14.0	1 2.0
	黒部市	65 100.0	48 73.8	4 6.2	13 20.0	0 0.0
	砺波市	70 100.0	57 81.4	2 2.9	11 15.7	0 0.0
	小矢部市	48 100.0	37 77.1	2 4.2	7 14.6	2 4.2
	南砺市	88 100.0	65 73.9	0 0.0	22 25.0	1 1.1
	射水市	129 100.0	91 70.5	3 2.3	35 27.1	0 0.0
	舟橋村	4 100.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	上市町	33 100.0	21 63.6	1 3.0	11 33.3	0 0.0
	立山町	33 100.0	26 78.8	2 6.1	5 15.2	0 0.0
	入善町	38 100.0	33 86.8	1 2.6	4 10.5	0 0.0
	朝日町	24 100.0	19 79.2	1 4.2	4 16.7	0 0.0
	無回答	3 100.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0

問 18 災害時における地域住民相互の助け合いを推進する取組みとして最も有効だと思うもの。

(S A)

上段：人 下段：%		合計	学 地 ぶ 域 機 会 を 設 け 関 し て	防 地 災 域 訓 練 を 増 や す	機 地 会 域 を 増 や す 子 供 へ の 防 災 教 育 の	リ 地   域 ダ の   中 を 心 養 とな 成 する	機 地 会 域 を 設 け し 合 い を 行 う	そ の 他	無 回 答
全体		1,628 100.0	489 30.0	454 27.9	159 9.8	187 11.5	230 14.1	46 2.8	63 3.9
性 別	男性	708 100.0	217 30.6	198 28.0	70 9.9	64 9.0	114 16.1	18 2.5	27 3.8
	女性	900 100.0	268 29.8	252 28.0	87 9.7	119 13.2	113 12.6	27 3.0	34 3.8
	その他	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答	17 100.0	4 23.5	1 5.9	2 11.8	4 23.5	3 17.6	1 5.9	2 11.8
	年齢別	18~29歳	173 100.0	32 18.5	55 31.8	31 17.9	19 11.0	26 15.0	5 2.9
	30~39歳	167 100.0	42 25.1	51 30.5	28 16.8	15 9.0	18 10.8	9 5.4	4 2.4
	40~49歳	293 100.0	86 29.4	77 26.3	44 15.0	34 11.6	35 11.9	9 3.1	8 2.7
	50~59歳	267 100.0	83 31.1	77 28.8	15 5.6	37 13.9	36 13.5	11 4.1	8 3.0
	60~69歳	342 100.0	115 33.6	97 28.4	24 7.0	42 12.3	46 13.5	7 2.0	11 3.2
	70歳以上	373 100.0	130 34.9	96 25.7	15 4.0	37 9.9	67 18.0	4 1.1	24 6.4
	無回答	13 100.0	1 7.7	1 7.7	2 15.4	3 23.1	2 15.4	1 7.7	3 23.1
居 住 地 別	富山市	633 100.0	214 33.8	181 28.6	60 9.5	58 9.2	80 12.6	17 2.7	23 3.6
	高岡市	274 100.0	75 27.4	84 30.7	16 5.8	35 12.8	39 14.2	7 2.6	18 6.6
	魚津市	63 100.0	18 28.6	14 22.2	11 17.5	6 9.5	7 11.1	3 4.8	4 6.3
	氷見市	73 100.0	16 21.9	21 28.8	5 6.8	8 11.0	16 21.9	3 4.1	4 5.5
	滑川市	50 100.0	15 30.0	15 30.0	8 16.0	7 14.0	3 6.0	1 2.0	1 2.0
	黒部市	65 100.0	16 24.6	24 36.9	7 10.8	7 10.8	9 13.8	2 3.1	0 0.0
	砺波市	70 100.0	20 28.6	23 32.9	5 7.1	10 14.3	6 8.6	3 4.3	3 4.3
	小矢部市	48 100.0	14 29.2	12 25.0	5 10.4	9 18.8	6 12.5	1 2.1	1 2.1
	南砺市	88 100.0	33 37.5	15 17.0	13 14.8	9 10.2	15 17.0	1 1.1	2 2.3
	射水市	129 100.0	32 24.8	29 22.5	16 12.4	18 14.0	25 19.4	6 4.7	3 2.3
	舟橋村	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	上市町	33 100.0	8 24.2	9 27.3	3 9.1	4 12.1	8 24.2	1 3.0	0 0.0
	立山町	33 100.0	7 21.2	14 42.4	2 6.1	6 18.2	3 9.1	0 0.0	1 3.0
	入善町	38 100.0	11 28.9	5 13.2	5 13.2	5 13.2	9 23.7	1 2.6	2 5.3
	朝日町	24 100.0	8 33.3	7 29.2	2 8.3	3 12.5	3 12.5	0 0.0	1 4.2
	無回答	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0

問 19 「共助」の観点から、地域の防災力を高めるために、県や市町村に力を入れてほしいこと。

(MA : 3)

上段：人 下段：%		合計	セミナーに関する開催や	赴き出張講座を行う	自治体職員等が各地域に	購入への必要な資機材	避難訓練の実施への支援	地区防災計画の策定支援	育成 ダイ となりえる人材の	防災士など、地域で防災の	女性の視点に立った	その他	無回答
全体		1,628 100.0	507 31.1	382 23.5	727 44.7	555 34.1	355 21.8	453 27.8	348 21.4	36 2.2	54 3.3		
性別	男性	708 100.0	255 36.0	189 26.7	352 49.7	245 34.6	161 22.7	184 26.0	76 10.7	20 2.8	16 2.3		
	女性	900 100.0	250 27.8	188 20.9	366 40.7	307 34.1	190 21.1	264 29.3	267 29.7	15 1.7	37 4.1		
	その他	3 100.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	無回答	17 100.0	2 11.8	4 23.5	8 47.1	2 11.8	3 17.6	4 23.5	5 29.4	1 5.9	1 5.9		
	年齢別	18~29歳	173 100.0	51 29.5	27 15.6	107 61.8	53 30.6	27 15.6	38 22.0	28 16.2	2 1.2	2 1.2	
	30~39歳	167 100.0	45 26.9	20 12.0	96 57.5	55 32.9	42 25.1	35 21.0	46 27.5	7 4.2	3 1.8		
	40~49歳	293 100.0	88 30.0	49 16.7	134 45.7	100 34.1	64 21.8	76 25.9	68 23.2	12 4.1	4 1.4		
	50~59歳	267 100.0	78 29.2	53 19.9	129 48.3	77 28.8	54 20.2	82 30.7	53 19.9	4 1.5	9 3.4		
	60~69歳	342 100.0	121 35.4	102 29.8	147 43.0	142 41.5	83 24.3	111 32.5	75 21.9	4 1.2	5 1.5		
	70歳以上	373 100.0	123 33.0	128 34.3	109 29.2	128 34.3	85 22.8	109 29.2	75 20.1	6 1.6	29 7.8		
	無回答	13 100.0	1 7.1	3 23.1	5 38.5	0 0.0	0 0.0	2 15.4	3 23.1	1 7.7	2 15.4		
居住地別	富山市	633 100.0	201 31.8	144 22.7	294 46.4	217 34.3	150 23.7	178 28.1	140 22.1	11 1.7	15 2.4		
	高岡市	274 100.0	95 34.7	60 21.9	114 41.6	94 34.3	56 20.4	76 27.7	65 23.7	8 2.9	16 5.8		
	魚津市	63 100.0	17 27.0	12 19.0	26 41.3	19 30.2	16 25.4	18 28.6	17 27.0	1 1.6	4 6.3		
	氷見市	73 100.0	23 31.5	17 23.3	29 39.7	28 38.4	21 28.8	20 27.4	14 19.2	3 4.1	4 5.5		
	滑川市	50 100.0	17 34.0	15 30.0	18 36.0	14 28.0	12 24.0	7 14.0	11 22.0	2 4.0	1 2.0		
	黒部市	65 100.0	18 27.7	20 30.8	30 46.2	27 41.5	9 13.8	17 26.2	9 13.8	1 1.5	1 1.5		
	砺波市	70 100.0	18 25.7	21 30.0	38 54.3	20 28.6	14 20.0	20 28.6	15 21.4	2 2.9	0 0.0		
	小矢部市	48 100.0	14 29.2	11 22.9	31 64.6	15 31.3	6 12.5	18 37.5	8 16.7	1 2.1	1 2.1		
	南砺市	88 100.0	30 34.1	18 20.5	32 36.4	30 34.1	16 18.2	25 28.4	20 22.7	1 1.1	1 1.1		
	射水市	129 100.0	38 29.5	32 24.8	57 44.2	40 31.0	27 20.9	38 29.5	21 16.3	4 3.1	7 5.4		
	舟橋村	4 100.0	2 50.0	0 0.0	3 75.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0		
	上市町	33 100.0	7 21.2	11 33.3	17 51.5	10 30.3	6 18.2	10 30.3	10 30.3	0 0.0	0 0.0		
	立山町	33 100.0	6 18.2	7 21.2	16 48.5	13 39.4	7 21.2	10 30.3	8 24.2	1 3.0	1 3.0		
	入善町	38 100.0	12 31.6	6 15.8	11 28.9	18 47.4	9 23.7	8 21.1	6 15.8	1 2.6	2 5.3		
	朝日町	24 100.0	7 29.2	7 29.2	10 41.7	8 33.3	6 25.0	6 25.0	2 8.3	0 0.0	1 4.2		
	無回答	3 100.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0		



# 使用した調査票





## 防災に関する意識調査

近年の大規模災害では、自助、共助、公助が互いに連携することで災害対策がうまく機能するとされています。特に共助の取組みが機能した災害現場において多くの方々の命が救われた実績もあることから、共助の取組みを今後、推進する必要があります。

つきましては、この取組みを推進するにあたり参考とするため、アンケートにご協力をお願いします。

《アンケートを答える前に》「自助」、「共助」、「公助」について

「自助」：災害が発生したときに、まず自分自身の身の安全を守ること  
(避難経路の確認、水等の備蓄 家具等の転倒防止 等)

「共助」：地域やコミュニティといった周囲の人たちが協力して助け合うこと  
(地域の防災訓練、高齢者等の避難誘導 等)

「公助」：市町村や消防、県や警察、自衛隊といった公的機関による救助・援助

調査対象者ご自身がどちらかの方法を選んでお答えください。

### ①調査票の郵送によりお答えいただく方

⇒次ページよりお答えください。

- ・調査票に直接ボールペン等でご記入ください。
- ・番号を選択して回答する場合は該当する番号に○をつけてください。
- ・回答が終わりましたら同梱の返信用封筒に入れて、ご投函ください。(切手は不要です。)

### ②インターネットによりお答えいただく方

⇒下記QRコードもしくは下記サイト URL よりお答えください。



QRコードは(株)デンソーウェアの登録商標です

(サイト URL)

<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/SksJuminWeb/>

[EntryForm?id=5qTYxUNc](https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=5qTYxUNc)

- ・利用者IDを必ずご入力ください。
- ・利用者IDは右上記載の4桁の番号です。

8月10日(水)までにご回答ください。

問1 性別 あなたの性別をお答えください。(該当する番号に○をつけてください。以下同じ)

1. 男性                      2. 女性                      3. その他                      4. 無回答

問2 年齢 あなたの年齢は令和4年7月1日時点でおいくつですか。

1. 10代                      2. 20代                      3. 30代                      4. 40代  
5. 50代                      6. 60代                      7. 70代以上                      8. 無回答

問3 住所 あなたのお住まいは次の中のどれにあたりますか。

1. 富山市                      2. 高岡市                      3. 魚津市                      4. 氷見市  
5. 滑川市                      6. 黒部市                      7. 砺波市                      8. 小矢部市  
9. 南砺市                      10. 射水市                      11. 舟橋村                      12. 上市町  
13. 立山町                      14. 入善町                      15. 朝日町

---

### 1. 災害対策に関する意識について

問4 あなたは、地震、豪雨、大雪などの大規模災害の発生に関心がありますか。

1. 非常に関心がある  
2. 少し関心がある  
3. あまり関心がない  
4. 全く関心がない

問5 あなたご自身の防災対策は進んでいると思いますか。

1. じゅうぶん進んでいる  
2. どちらかといえば進んでいる  
3. どちらともいえない  
4. どちらかといえば進んでいない  
5. 進んでいない

問6 地震や豪雨などによる大規模災害が発生した場合、特に不安や危険に思うことは何ですか。

(○は3つまで)

1. 自宅の倒壊や損壊
2. 電気・水道・ガス・通信などのライフラインの停止
3. 家族・親類・知人の安否やその確認手段
4. 食料や飲料水の確保
5. 避難所での生活
6. 正確な情報の入手
7. 避難経路、避難方法
8. 自宅への津波の到来
9. 交通機関の停止、立ち往生による帰宅困難
10. 特にない
11. その他（具体例 )

問7 あなたのお宅では、地震や豪雨などによる大規模災害が発生した場合に備えて、次の対策のうち日頃から準備していることはありますか。(○はいくつでも)

1. 飲料水・食料
2. 非常持ち出し袋（携帯ラジオ・懐中電灯・医薬品など）
3. 携帯・簡易トイレ
4. 風呂の水をためおきしている
5. 貴重品などをすぐ持ち出せるようにしている
6. 消火器やバケツ
7. 非常用衣類・毛布など
8. 公衆電話を利用するための小銭
9. 特に準備していることはない
10. その他（具体例 )

問8 地震や豪雨などの大規模災害が発生した場合に備えて、家族との連絡などについて次の対策のうち日頃から決めていることはありますか。(○はいくつでも)

1. 家族との落ち合う場所
2. 家族との連絡方法
3. 学校等からの子どもの引き取り方法
4. 特に決めていることはない
5. その他（具体例 )

## 2. 防災情報（自然災害全般）に関する意識について

問9 あなたは豪雨などの時に雨や河川の情報をどのようにして入手しますか。（○はいくつでも）

1. テレビ・ケーブルテレビ（データ放送含む）
2. インターネット上のニュース（例 YAHOO! JAPAN）
3. ラジオ
4. 防災アプリ（例：yahoo、市町村防災アプリなど）
5. 行政（市町村）からの防災メール
6. SNS（Twitter、LINE、Facebook など）
7. 新聞・雑誌
8. 家族や近隣住民から
9. 行政（国土交通省・県（防災WEB等）・市町村）ホームページ
10. 気象庁ホームページ
11. 情報を入手しない
12. わからない
13. その他（具体例 \_\_\_\_\_）

問10 自治体からの防災・災害時の情報発信について、特にどのような内容を期待しますか。

（○は3つまで）

1. 気象情報
2. 避難指示等の避難情報
3. 避難所の開設状況
4. 避難所生活に関する情報
5. 生活復興に関する情報
6. マイタイムライン（※）等避難準備に関する情報
7. 防災知識に関する情報
8. その他（具体例 \_\_\_\_\_）

※河川氾濫のおそれがある場合等に自分自身がとる防災行動について事前に時系列で整理し、計画しておくもの

### 3. 災害時の避難に関する意識について

問 11 あなたは水害の恐れがある時にどのような状況になったら避難しますか。(〇はいくつでも)

1. 避難指示が発令されたとき
2. 高齢者等避難が発令されたとき
3. 気象や河川水位等の情報をもとに自分・家族で判断
4. 近隣の方が避難したとき
5. 自治会長、町内会長からの声かけがあったとき
6. 近隣の方や知り合いからの声かけがあったとき
7. 消防団の声かけがあったとき
8. 避難しない（自宅がマンションなど高層階であるため）
9. 避難しない（過去に被害がないため）
10. わからない
11. その他（具体例 )

問 12 大規模災害などに備えて、市町村ではあらかじめ避難場所を指定しています。あなたは、最寄りの指定された避難場所を知っていますか。

1. 知っている
2. 知らない

問 13 あなたは自宅のある地域のハザードマップ（※）（洪水、土砂災害等）を見たことがありますか。

※自然災害による被害を予測し、その被害範囲を地図化したもの

1. 見たことがある
2. 見たことがない

問 14 あなたの自宅が浸水区域、土砂災害警戒区域の中にあるか否かを知っていますか。

1. 知っている
2. 知らない

---

#### 4. 自主防災組織に関する意識について

問 15 あなたは地元の自主防災組織（※）を知っていますか。

※町内会や自治体が母体となって、地域住民が自主的に連携して、防災活動を行う任意の団体

1. 知っている
2. 知らない

問 16 町内会や自治会、自主防災組織（消防団を除く）などにおいても住民の自主的な防災訓練や防災活動（防災機材の点検など）が行われています。あなたは、こうした自主防災活動に参加したことがありますか。

1. いつも参加している
2. 時々参加したことがある
3. 自主防災活動が行われていることは知っているが、参加したことはない
4. 自主防災組織がない（あるかわからない）ので、参加したことはない

---

#### 5. 共助の取組みに関する意識について

問 17 あなたは地域住民相互の助け合いを推進する取組みが、防災や減災につながると思いますか

1. 思う
2. 思わない
3. わからない

問 18 災害時における地域住民相互の助け合いを推進する取組みとして最も有効だと思うものを選んでください。（○は1つまで）

1. 地域で防災に関して学ぶ機会を設ける
2. 地域で気軽に参加できる防災訓練を増やす
3. 地域で子供への防災教育の機会を増やす
4. 地域の中心となるリーダーを養成する
5. 地域で話し合いを行う機会を設ける
6. その他（具体例 )

問 19 「共助」の観点から、地域の防災力を高めるために、県や市町村に力を入れてほしいことは、どのようなことですか。(〇は3つまで)

1. 防災に関する研修やセミナーの開催
2. 自治体職員等が各地域に赴き出張講座を行う
3. 防災に必要な資機材購入への支援
4. 避難訓練の実施への支援
5. 地区防災計画(※)の策定支援  
※地域住民等が自発的に災害時の避難行動や避難所運営等について策定する計画
6. 防災士など、地域で防災リーダーとなりえる人材の育成
7. 女性の視点に立った防災施策の推進
8. その他(具体例 )

問 20 今後、防災に関して「共助」促進の観点から、あなたの率直なご意見をご記入ください。

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。



防災に関する県民意識調査  
報告書

---

令和4年11月発行

富 山 県

富山市新総曲輪1番7号

TEL：076-431-4111

担当 危機管理局防災・危機管理課

TEL：076-444-3187

FAX：076-444-3489

集計・分析 株式会社ジェック経営コンサルタント

富山市湊入船町3番30号

TEL：076-444-0035

---